

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (32897118)

記入日 平成9年11月11日
調査者名 三輪 あさみ

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ドミニカ共和国	(日本語) 音楽 (職種コード 664) (現地公用語) Instrumento de Teclado	交代 2代目	1人	10年3次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先

1) 配属省庁名 (日本語) 文部省芸術文化庁
(現地公用語) Secretaria de Estado de Educacion, Bellas Artes

2) 勤務先名 (日本語) 初等音楽学校, Iリウ・メ
(現地公用語) Escuela Elemental de Musica, ELILA MENA

3) 勤務先住所 Calle Moises Garcia esquina Rosa Duarte, Gascue, Santo Domingo 主要都市 (サントドミンゴ) から 0 Km 交通手段 () で 時間

4) 専業内容及び予算 5~15、6歳の生徒を対象に音楽の専門教育を行っている。音符の読み方など音楽理論を学ぶソルフェージュクラスと楽器のレッスンクラス (ピアノ、弦、木管楽器) を行う一方各種音楽会、発表会などの行事も多い。年間予算は約10万ペソ。(7、133 USドル)

要請理由

1) 要請理由 (目的) 現在ピアノ科に協力隊員が活動中であり、ピアノアンサンブルクラスの開講が企画立案されており、その運営・指導を行うにあたり校長と協力して教師育成を行う。また実際の生徒指導を通して豊かな音楽教育を教師連に伝えていく。教師連の技術レベルはソナチネ習得程度であるがそれなりに楽曲は弾きこなし、生徒へのレッスンが行われている。今回の要請では解級指導の面で期待されているものがある。

2) 隊員の地位 (日本語) ピアノ初級コース技術顧問 (現地公用語) Asesor Tecnico Cursos Preparatorios de Piano

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲

- ① ピアノ初級コース (バイエル~ソナチネ程度) の教師連への助言・技術指導を行う。
- ② ピアノ初級~上級コースの生徒連への個人レッスンを行う。
- ③ コンサート、発表会などの企画・運営・参加 (伴奏) に協力する。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)

- ・ヤマハ・グラノデ7/1 台 ヤマハ・7775117/2 台 (1992年日本大使館文化無償譲り 寄贈)
- ・その他ピアノ8台 (4台新、4台旧) 不明、96年古く、長年調律2回7050)

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)

- ・1年間スペイン留学もした経験豊富な校長、45歳

6) 指導対象者の技術レベル、年齢

- 現地教師: ソナチネ習得程度、30~60歳
- 生徒: 初級~ソナチネ (7~15、6歳)

7) 訓練すべき言語 (スペイン語)

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)

なし。(教師としてキューバ・ユーゴスラビア人が雇用されている)

他国の援助はない。

条件

学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 音大卒 (ピアノ科または楽理作曲科) 指導経験3年以上

生活環境: 気候 (亜熱帯性海洋気候、雨季 5月~7月、10月~12月、乾期 1月~4月、8~9月) 気温 (25~35℃位)

任地の人口: 220万人、日用品: 価格 (高い・---) 、品質 (---普通---) 、物資 (豊富・---)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (32893010)		記入日 平成10年 2月13日 調査者名 樽 原 孝 晃		
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ドミニカ共和国	(日本語) 音楽 (弦楽語) (職種コード 660) (現地公用語) Instrumento de Cuerda	交代 3代目	1人	○ 10年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文部省芸術文化庁 (現地公用語) Secretaria de Estado de Educacion, Bellas Artes			
	2) 勤務先名 (日本語) 初等音楽学校、Iリウ・マ (現地公用語) Escuela Elemental de Musica, ELILA MENA			
	3) 勤務先住所 Calle Moises Garcia esquina 主要都市 (サントドミンゴ) から 0 km Rosa Duarte, Gascue, Santo Domingo 交通手段 () で			
	4) 事業内容及び予算 5～15、6歳の子供達を対象に音楽の専門教育を行っている。音符の読み方など音楽理論を学ぶソルフェージュクラスと楽器のレッスンクラス(ピアノ、弦、木管楽器)を行う一方各種音楽会、発表会などの行事も多い。年間予算は約10万ペソ(7、133USドル)。国内唯一の公立初等音楽学校。2年間の基礎導入クラス後、楽器選択・レッスンクラスへ進む。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 現在ヴァイオリン科に協力隊員が活動中であり、教師陣と共にレッスンを行っている。隊員の協力活動の過程で、必要な教授法として合奏を取り入れることを提案、実施しており教師陣への良い刺激となっている。生徒指導を通じた豊かな音楽教育、基本的な音楽教育のレベルアップという面で協力隊による刺激が求められている。今回の要請では生徒に「音を聞く」訓練を施す意味で合奏に力を入れたい学校の意向が含まれている。			
	2) 隊員の地位(日本語) ヲイオリン初級コース技術顧問(現地公用語) Asesor Técnico Cursos Preparatorios de Violin			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①ヴァイオリン個人レッスン指導。 ②ヴァイオリン合奏クラス(初級)での指導の継続と内容の充実。 ③コンサート、発表会などの企画・運営・参加(伴奏)に協力する。 ④校内弦楽室内合奏団の指導補助。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)			
要 件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 現在人材発掘中(高等音楽院卒業生の中より)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 6～14才の児童・生徒。(全くの楽器初心者から上は KAYZERの2巻程度)	
	7) 訓練すべき言語(スペイン語)			
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし。(教師としてキューバ・ユーゴスラビア人が雇用されている) 他国の援助はない。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) オーケストラ又は室内合奏団での演奏経験あり。			
生活	生活環境: 気候(至熱帯性海洋気候、雨期 5月～7月、10月～12月、乾期 1月～4月、8～9月) 気温(25～35℃位) 任地の人口: 270万人、日用品: 価格(高い)、品質(普通)、物資(豊富)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日：平成10年02月04日

調査者名 福原明浩

要領番号 (331-98013)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エクアドル	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	新規 交替 代目	男 人	10年2次
	(現地公用語) MUSICA-VIOLINISTA		女 人	絶対の場合
			不問 1人	○印で囲む

1) 配属省庁名 (日本語) 文部省
(現地公用語) Ministerio de EDUCACION, CULTURA Y DEPORTE

2) 勤務先名 (日本語) ロハ音楽院 "サルバドル ブスタマンテ セリ"
(現地公用語) CONSERVATORIO DE MUSICA "SALVADOR BUSTAMANTE CELI" DE LA CIUDAD DE LOJA

3) 住所 Av. Salvador Bustamante y Av. Orillas del Zamora 主要都市 (キト市内) から 647km
交通手段 (バス) で14時間、(飛行機) で1時間10分

4) 業務内容及び予算
ピアノ、バイオリン、チェロ、ギター、クラリネットのコースを持つ小学校から中学校の年々生徒に指導を行っている。
生徒は、通常の学校の授業を終えてこの音楽院にて学ぶ。年間予算3千万円。

1) 要請理由 (目的)
国内の専門家不足、経済的理由及び教育方法への助言を得たい。

2) 隊員の地位 (日本語) バイオリン教師 (現地公用語) PROFESOR DE VIOLIN

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲
バイオリンコース生徒 (5歳から18歳まで、初心者) へ鈴木メソッドによる実技指導を行なう
また、バイオリン教師へ鈴木メソッドの指導方法を教授する

4) 隊員が利用又は取り扱う機材の機種名、型式、数等 (写真別添のこと)
教室及び必要な教材、国産バイオリン。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) MANUEL ROJAS LUDENA (32歳、中等教育卒、経験6年、バイオリン教師)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初心者の生徒及び25名のバイオリン教師。
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	7) 訓練すべき言語 (スペイン語)

条件 学歴、経験、資格 指導経験 指導
鈴木メソッドにてバイオリンを学んだ者、経験5年以上、~~音楽院で音楽を専攻した者~~

生活 生活環境：気候 (標高2200m) 日中と朝夕の温度差が著しく空気が乾燥して紫外線強い。・気温 (18~25℃位)
任地の人口 (10万人) 日用品：価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日：平成10年02月04日

調査者名 福原明浩

要請番号 (331-98014)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エクアドル	(日本語) 音楽	新規 交替 代目	男 人	10年2次
	(現地公用語) MUSICA-VIOLINISTA		女 人	絶対の場合 ○印で囲む
	(職種コード 660)		不問 1人	

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) Ministerio de EDUCACION, CULTURA Y DEPORTE
	2) 勤務先名 (日本語) 国立音楽院 "ホセ マリア ロドリゲス" (現地公用語) CONSERVATORIO NACIONAL JOSE MARIA RODRIGUEZ
	3) 住所 Calle Munoz Vernaza 5-100 y Padre Aguirre 主要都市 (キト市内) から 442km Cuenca 交通手段 (バス) で9時間、(飛行機) で45分
	4) 業務内容及び予算 ピアノ、バイオリン、チェロ、ギターのコースを持つ小学校から中学校の年の生徒に指導を行っている。 生徒は、通常の学校の授業を終えてこの音楽院にて学ぶ。年間予算2千万円。

要請概要	1) 要請理由 (目的) バイオリン教育の補強、バイオリン学校の併設準備。	
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) INSTRUCTOR	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 (現在バイオリンコース前設準備中) バイオリンコースの生徒 (6才~18才までの初心者) へ鈴木メソッドによる見本指導及び教師への指導方法を教授する。	
	4) 隊員が利用又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 (写真別添のこと) 教室及び必要な教材、国産バイオリン。	
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) MIGUEL MORA (35歳、大卒、経験14年、バイオリン教師)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初心者の生徒及びバイオリン教師。
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	7) 訓練すべき言語 (スペイン語)

条件	学歴、経験、資格 指導経験 指導 鈴木メソッドにてバイオリンを学んだ者、経験3年以上。
生活	生活環境：高山性気候 日中と朝夕の温度差が著しく空気が乾燥して紫外線強い。・気温 (15~20℃位) 任地の人口 (35万人) 日用品：価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9 年 2 月 8 日

調査者名 山際秀雄

要請番号 (334 - 97008)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エルサルバドル	(日本語) 音楽 (打楽器) (職種コード 660) (現地公用語) MUSICA	新規 交替 2 代目	1 人	10年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要

1) 配属省庁名 (日本語) 文化芸術審議会
(現地公用語) Consejo Nacional para la Cultura y el Arte (Concultura)

2) 勤務先名 (日本語) 国立オーケストラ / 国立芸術センター
(現地公用語) Orquesta Sinfonica nacional / Centro Nacional de Arte (CENAR)

3) 勤務先住所 Calle Bozota SIN, Col. San Mateo, San Salvador Teatro Nacional, San Benito, San Salvador 主要都市 () から k m
交通手段 () で 時間

4) 事業内容及び予算
国唯一のクラシック・オーケストラ。団員約80名。5月から10月の演奏会シーズンには月2回の定期演奏会を行う。2月から4月までは音楽教室を行う。CENARは1997年度をもって高等学校制度を廃止。その後は幼児から一般までを対象とした音楽教室が残る。また、音楽の他に美術科もある。これも国唯一の国立芸術教育機関。
*文化芸術審議会, 1997年予算は73万5000。
CENAR: 390万5000。オーケストラ: 454万5000。*

要請概要

1) 要請理由 (目的)
音楽レベルの向上、また、音楽教育の普及と底辺拡大のため。

2) 隊員の地位 (日本語) 打楽器奏者/打楽器指導者 (現地公用語) Percusionista, Profesor de Percusion

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲
オーケストラ内では、一演奏者として活動を行うことになる。他に打楽器奏者は4人。また単に一演奏者としてだけでなく、他の打楽器奏者の技術レベルを上げる。手助けをすることを望まれており、専門的な技術が必要とされる。CENAR内では幼児から成人までの打楽器の個人指導。レベルは各個人様々で、全くの初心者から4~5年の経験者までいる。その他に児童を対象とした打楽器アンサンブルの指導も求められる。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
ティンパニ-1セット (5)、大太鼓、マリimba、シロフォン、ピラフォン、シンバル各1。小太鼓 (オーケストラ 3、CENAR 6) など、全て YAMAHA (ほぼプロフェッショナル) オーケストラには1994年、CENARには1996年それぞれ日本から寄贈。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) オーケストラ Luis Giron 32才 ティンパニ-奏者。CENAR卒業後オーケストラへ入団。 アメリカへの留学経験あり。 CENAR Sergio Crara 31才 CENAR卒業後オーケストラへ入団。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 オーケストラ 32才・31才 上級、24才・22才 中級 CENAR 11才経験1年、26才経験5年
---	--

7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)

条件

学歴、経験、資格、性別 音楽大学音楽学科 (打楽器) 卒以上。
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活

生活環境: 気候 (熱帯夏雨気候) 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月。気温 (20~32 °C位)
任地の人口 (50万 人)。日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

①募集資料用

141

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月 6日

調査者氏名 調整員 盛重浩一

要請番号 (349 - 98004)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ホンデュラス	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	新規	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Musica	交代 2代目		

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) Secretaria de Educacion Publica
	2) 勤務先名 (日本語) バジェ県教育委員会第2地区初等教育委員会アマバラ支所 (現地公用語) Direccion Dept. Valle, Distrital No.2 Sector 2.2 de Amapala
	3) 勤務先住所 主要都市 (マグダラ) から 140 Km バジェ県アマバラ市 交通手段 (バス、小船で) 4 時間
	4) 事業内容及び予算 バジェ県全体の就学前教育から中・高等教育に至るまでの政策・予算・人事を担当している。1997年度予算は約4億2千600万円。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 当国特に当地域の音楽教育レベルは低いため、イストゥマニア高校を中心として協力隊員が音楽教育指導法の改善を図ってきた。その成果が注目され、今後さらに地域全体の音楽教育を改善すると共に実技教科の専門的な指導者を育成する必要があるとして本要請が配属先より提出された。
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導副主事 (現地公用語) Auxiliar Instructor de Maestro
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲
	①歌唱、鑑賞 (音楽史を含む)、理論 (ソルフェージュ)、笛の理論・実技指導ができること
	②ピアノの指導とグループ編成ができること
	③歌唱・合唱フェスティバル等の企画・運営・演奏ができること
	④各小学校を巡回し、授業観察と模擬授業を行う
	活動の範囲は、アマバラ・コヨリート地域の小・中学校 (5、6校) 及びイストゥマニア高校。講習会には毎回20人程度の現職教員が参加していた実績がある。
概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備 (写真添付のこと)
	ヤマハピアノ (20個)、電子ピアノ (以上イストゥマニア高校所有)
	笛 (イストゥマニア高校、各小中学校所有)、太鼓、カスタネット
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 候補はいるが確定していない。
要	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域の小学校現職教員。21~50歳代。 イストゥマニア高校生徒 (11~18歳) いずれも音楽初心者レベル
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アメリカ平和部隊の女性ボランティア (イストゥマニア高校にて活動、観光課の授業担当)

条件	学歴、経験、資格、性別 音楽教員免許 (受入に不可欠な条件のみを記入)
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯 乾季 11月~4月 雨期 5月~10月) ・気温 (20~40℃) 任地の人口 (0.6万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、(良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9年 8月 7日

調査者名 ニカラガ7協力隊調整員

要請番号 (358 - 97 - 1 - 12)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ニカラグア	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	○新規 交替 代目	1人	10年 3次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) MUSICA			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化庁 (現地公用語) INSTITUTO NICARAGUENSE DE CULTURA
	2) 勤務先名 (日本語) ニカラグア国立オーケストラ (現地公用語) ORQUESTA NACIONAL DE NICARAGUA
	3) 勤務先住所 マナグア市 主要都市 (首都) から Km 交通手段 () で 分
	4) 事業内容及び予算 オーケストラの予算は年間2万コロン (約2千ドル)。35名の団員はオーケストラ演奏以外に学生への指導を行っている。 毎月の定期演奏会の実施。月水金は午前中に個人練習、火木はセッション練習。午後は学生に対する指導をおこなっている。 文化庁を通してオーケストラには1993年日本の文化無償援助により楽器が入っている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) コントラバスの演奏者および指導している学生の技術の更なる向上のため。
	2) 隊員の地位 (日本語) 助言者 (現地公用語) ASESOR
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 コントラバスの演奏者および学生に対する助言が求められる。 午前中はコントラバス演奏者への助言をおこない、午後は演奏者が教師となって学生に対する指導に協力する。 各部門練習が週2回あり、毎月1回はオーケストラによる演奏会が開催されているため、必要に応じて助言することになる。 協力隊員に対してもデモンストラクションとしての出演の可能性も高い。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) MAPLAF(中国製)を1994年にオーケストラが受領している。

要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) 1名 27歳 オーケストラ在籍2年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 左記C/Pおよび4名の学生 学生は初心者に近いレベル
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	

条 件	学歴、経歴、資格 大卒 (音楽・コントラバス) (受入に不可欠な条件のみ記入)
生 活	生活環境: 気候 (熱 帯 乾季11月~ 4月 雨季 5月~10月) ・気温 (30℃位) 任地人口 (80万人) ・日用品: 価格 (高い) 普通・安い、品質 (良い) 普通・悪い 物資 (豊富・普通・欠乏)

①募集資料用
②協力隊事務局用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成9年 8月 1日
調査者名 柳田直美 調整員

要請番号 (364-97-1-06)

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 音 楽 (職種コード 660) <弦楽器> (現地公用語) Musica <VIOLIN>	(新 規) 交 替 員	1 人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要

1) 配属省庁名 (日本語) 文部省
(現地公用語) Ministerio de Educación y Culto

2) 勤務先 (日本語) 地域教育中央校 エンカルナシオン
(現地公用語) Centro Regional de Educación General. Patricio Escobar de Encarnación

3) 勤務先住所 主要都市 (エンカルナシオン市内)
イタプア県エンカルナシオン市

4) 事業内容及び予算 イタプア県内最大の地域教育中央校であり、幼稚園、小学校、中高校、教員養成校がある。
生徒総数は約2千人。年間予算は約20億グアラニー(約1億円)。

要 請 概 要

1) 要請理由 (目的) 同校は音楽の専任教師が5名、鼓笛隊の専任教師が4名いる。同教員らの資質向上を図るべく要請があげられた。そして、今年度よりUNICEFの後援による青少年オーケストラプロジェクトが発足したため、同プロジェクトの弦楽器 (ヴァイオリン、ヴィオラ) 担当教員として、青少年の指導に協力する。

2) 隊員の地位 (日本語) 弦楽器担当教員 (現地公用語) Asesor de Profesores de Cuerdas

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同校の音楽担当教員の弦楽器分野の資質向上を図るべく、活動をおこなう。教員の音楽理論、ソルフェージュ等の知識、指導力は高い。弦楽器については、個人指導を求められており、初心者への指導経験があると望ましい。
青少年オーケストラプロジェクトも絡についたばかりであるので、オーケストラに関する知識も豊富で、企画力、実行力のある人物が望まれる。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)
ヤマハ製ヴァイオリン

要 件

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)
*女性、音楽教員、経験15年、35歳
*女性、ピアノ教師、経験20年、47歳
バイオリンについては単独で指導をおこなう。

6) 指導対象者の技術レベル、年齢
学生 (16~20歳台前半)
音楽専任教員 (音楽理論、ソルフェージュ等の知識は低くない。)

7) 訓練すべき言語 (ス ペ イ ン) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)

学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 音楽大学卒 (弦楽器ヴァイオリン専攻) 教諭免許 (音楽)

生活環境: 気候 (亜熱帯地域) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月 ・気温 (0~40℃位)
任地の人口 (4万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年1月29日

調査者名 佐藤 俊郎
瀬戸口 暢造

要請番号 (371-98-0-01)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セントルシア	(日本語) 音楽 (バイオリン) (職種コード:660)	新規	男 一人	平成11年1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Music (String Instruments)	交替 — 代目	女 一人 不問 1人	

配属先概要

1) 配属省庁名 (日本語) 教育・人的資源開発・青年スポーツ省
(現地公用語) Ministry of Education, Human Resource Development, Youth & Sports

2) 勤務先名 (日本語) セントルシア音楽学校
(現地公用語) Saint Lucia School of Music

3) 勤務先住所 タピオン、カストリーズ 主要都市 (カストリーズ市内中心部) から 2 km
Tapion, Castries 交通手段 (徒歩) で 1/4 時間

4) 事業内容及び予算：創立10年。運営は有志による理事会が行う私立の学校。スタッフ給与が全額教育省からの補助。その他の運営費、事業費は学校がまかなう。ヴーフォートに分校を持つ。スタッフはその分校や文化局に集う様々な楽団を出張指導する。常勤教師 (6)、非常勤 (カストリーズ、10)、(ヴーフォート、7)。それら教師の専門は、ピアノ (6)、木管楽器 (2)、ギター (2)、フルート (1)、バイオリン (1)、声楽 (2)、パーカッション (1)、キーボード (1)、音楽理論 (6)、スティールパン (1)、パイプオルガン (1)。

要請概要

1) 要請理由 (目的)：西洋音楽を演奏する楽器としてのバイオリンの指導ができる人材はまだ国内にはいない。教育省と文化省は中等学校弦楽団を4年前に設立し、首都カストリーズを中心に、国内の若い人材の育成から現在行っている。その後、英国VSOボランティアの協力で南部地域へも同様の活動が広がって来つつあった。しかし、VSOは98年に当国からの撤退が決定しており、そうなればその計画も振り出しに戻りかねない。

2) 隊員の地位 (日本語) 弦楽科・バイオリン教師
(現地公用語) Tutor in the Department of Orchestral String Studies

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲：下記の①、②、③を週に合計25時間の範囲で受け持つ。ただし、②、③は隊員赴任時、現在いる指導者がまだ残っているか、母国へ帰国してしまったかにより変わる。②、③を行う場合南部へミニバスで通うことになる。①バイオリン個人レッスン (音楽学校本校及びヴーフォート分校にて) ②中等学校弦楽団の指導の補助 (米国人指導者が現在はいない。音楽学校での個人レッスン、学校へ出向いて個人、小グループレッスン、そして週に2回の合同練習を行っている。) ③ラポリー地区弦楽団の指導の補助 (英国VSOが現在指導)

4) 隊員が利用又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真貼付のこと)：<音楽学校本校>バイオリン (10)、チェロ (1)。<中等学校弦楽団>バイオリン (17)、ビオラ (2)、チェロ (2)、コントラバス (2)

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 設定なし

6) 指導対象者の技術レベル、年齢：音楽学校の生徒は、子どもから大人まで、主に初心者。中等学校弦楽団の生徒は経験4年。

7) 訓練すべき言語： (英) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)：協力隊員 (ピアノ、H9/1)。英国VSO (バイオリン、配属は別の学校、放課後に奉仕でレッスン)。米国平和部隊 (声楽、配属は別の学校、放課後に奉仕でレッスン)

条件 学歴、経験、資格、性別：大卒 (音楽)、バイオリン指導経験
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境：気候 (年間を通して暑い。雨も適当に降る。ハリケーン7~9月)・気温 (32℃位)
任地の人口 (6万人)・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)

②協力隊事務局用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月10日

要請番号 (110-98-0-02)

調査者名 渡辺祐輔 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エジプト	(日本語) : 美術 (職種コード) : 670	新規	男 人	10年3次
	(現地用語) : Fine Arts	○交代 2代目	女 1人 不問 人	絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 : 青年スポーツ最高評議会 (Youth & Sport Dept in Port Said) (現地用語) :			
	2) 住所 : Port Said City Port SAid Governarate TEL: 066-221607		主要都市 (市内) から 2 km 交通手段 (バス) で 10分	
	3) 事業内容及び予算 : スポーツ、文化、芸術等の分野で国内の青少年の育成を行っている。他方、国内競技スポーツのレベル向上を目指している。予算額は少ない。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) : エジプト国内の公立学校では音楽、体育、美術が正課の授業として定着されておらず、週に1時間程度の授業が学校でなされているが十分ではない。青年スポーツ評議会では、各々の県に持っている施設を利用して文化、スポーツ活動の国内振興を積極的に実施している。地域に溶込んだ活動を通して健全な青少年育成、情操教育を行う。 スポーツ、文化、芸術面については戦争等の影響もあり積極的な指導はなされていなかった。近年は当国の政治、経済の安定に伴い見直されてきている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) : 美術指導員 (現地用語) :			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : 17歳以下の子供を対象に美術の基礎知識を実践を通して教える。美術本来の感受性、情操教育的発想を加味し、子供達に美術の楽しさを教える。体験を通して美術の多様性に触れるチャンスを与える。幅広い美術の知識、工夫が望まれる。夏休み期間は子供がユースセンター主催の企画に参加する者が多くなるので、隊員は積極的な姿勢で対応する。(7.8月) *現状は結果重視の絵を描くための美術になっている。 *隊員は子供達に様々な創作経験を体験させる。 *少ない予算を効率良く導入する。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) : 美術関係書籍 特別な機材はない			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年数) 少年部県責任者 (Mr.Mohamed Abbas)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 8歳から17歳まで (男女)		
7) 訓練すべき言語 (アラビア語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) : なし				
条件	学歴、経験、資格 : 美術大学卒 (受入れに不可欠のみ記入)			
生活	生活環境 : 気候 (夏 : 猛暑 冬 : 寒い) ・気温 (8℃より40℃) 任地の人口 (50万人) ・日用品 : 価格 (高) ・安い ・普通)、品質 (良い ・普通 ・悪い) 物質 (豊富 ・普通 ・欠乏) 被服類は日本並み			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成10年02月04日
調査者名：伊東一郎 調整員

要請番号 (285-98-013)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ジンバブエ	(日本語) 美術 (職種コード 670)	*新規 交替 代目	男 人 女 人 *不問1人	10年度3次
	(現地公用語) Fine Arts			
配属先概要	1) 勤務先名： 教育スポーツ文化省、ダルニー・マイン第2小学校 (現地公用語) Dalny Mine No.2 Pri.Sch., Min.of Education,Sports & Culture			
	2) 住所： P.O.Box 110, Chakari, Mashonaland West Prov. Tel.: 168-8-240, 241, 233 Ext.56		主要都市 (カドマ) から 40 km 交通手段 (公共バス) で 0.5時間	
	3) 事業内容及び予算： *小学校教育一般。 *Grade 1 ~ 7の18クラス、生徒数 760名程度・教員数20名。 *男女共学公立小学校であり、予算的には恒常的に厳しい状況にある。			
要請概要	1) 要請理由 (目的)： 小学校教育の一部として「美術」の導入が求められているが、現地教員の指導できる範囲が極めて限られている上、現地教員自身が経験として美術教育を受けてきていないこともあって専門的ノウハウに著しく乏しい。この状況を打開するための隊員要請である。			
	2) 隊員の地位 (日本語)： 美術教員		(現地公用語)： Arts Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲： ・同校での美術教科担当が基本業務となり、多岐にわたる小学生向け美術一般に関する浅くとも幅広いノウハウと共に生徒を飽きさせないような工夫・身近な素材を活用する工夫が求められる。 ・各クラス週1~2回の授業となるが、具体的授業内容については隊員に一任される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)			
要件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 各クラス担任教員など、専門校卒以上、20~30才代。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢： 学校生徒、及び教員。	
	7) 訓練すべき言語： (英) 語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし。			
	学歴、経験、資格： (受け入れに不可欠な条件のみ記入)		*美術教員資格	
生活	生活環境： 気候：快適、内陸気候。 乾季：4~10月、 雨期：11~3月、 気温：0℃~40℃ 任地の人口：約4千人、 日用品：価格-普通、 品質-粗悪、 物資-貧弱			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月 9日

調査者名 朝比奈浩

要請番号 (322-98002)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
コスタリカ	(日本語) 美術(ガラス工芸) (職種コード 670) (現地公用語) ARTESANIA DE VIDRIO	新規 ○交代 2代目	男 人 女 人 不問 1人	10年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先名(日本語): ナショナル大学 (現地公用語): UNIVERSIDAD NACIONAL AUTONOMA DE COSTA RICA			
	2) 勤務先名(日本語): 美術学科 (現地公用語): ESCUELA DE AERTES PLASTICAS			
	3) 勤務先住所:		主要都市(サン・ホセ)から約15Km 交通手段(バス)で0.5時間	
	4) 事業内容及び予算: 美術学科のなかに美術3コースと工芸2コースがある。学科全体に対して大学の予算は年間1000ドル程度であり、材料費、ガス代等は学生の負担で運営している。			
要請概要	1) 要請理由(目的): 98年3月ガラス工芸コースが新設される。ラテンアメリカの大学のなかで初のガラス造形コースということもあり大学内外で、産業、工芸、美術としての新たな発展を期待されている。また、今回の派遣により基本的な技法の習得を目的としている。			
	2) 隊員の地位(日本語): 講師		(現地公用語): PROFESOR	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 吹きガラスと電気窯を用いた技法の指導が中心となる。また、デザインの指導も担当する。窯を運営、管理する技術が必要条件であり、さらに、窯の開発、道具造りを少ない予算で進めていける知識と技術が求められる。技術指導や美術としての製作、また、生産性を考慮した製作など柔軟な考えを持ち、様々な視点で素材を捉えられる人物が望ましい。作品を販売することもあるため、販売に関する経験があればなお望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) ガラス溶解炉廃熱徐冷炉付(55Kg溶解、ガス、ディポットタイプ、97年製)			
要件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 教授(学科長)、38歳 日本ヘテキスタイルデザインの留学経験あり。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生: 18~40歳 入学試験がないため、レベルには開きがある。	
	7) 訓練すべき言語(スペイン)語			
条件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) JOCV(H8/3 齊藤千絵隊員、H9/1 杉江智隊員)以外にはなし。			
	学歴、経験、資格 ガラス工芸研究所または大卒(ガラス工芸系)及び実務経験1年以上 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活環境	生活環境: 気候(亜熱帯 乾季12月~4月 雨季5月~11月)・気温(25℃位) 任地人口(35万人)・日用品: 価格(○高い・普通・安い)、品質(良い・○普通・悪い) 物資(○豊富・普通・欠乏)			

①協力隊事務局用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月6日

調査者名 山際秀雄

要請番号 (334 - 98018)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エル・サルヴァドル	(日本語) 美術 (絵画) (職種コード 670) (現地公用語) BELLAS ARTES	新規交替 1代目	1人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む

配属概要

1) 配属省庁名 (日本語) 文化芸術審議会
(現地公用語) CONSEJO NACIONAL PARA LA CULTURA Y EL ARTE (CONCULTULA)

2) 勤務先名 (日本語) ラ・パルマ文化会館
(現地公用語) CASA DE LA CULTURA de LA PALMA

3) 勤務先住所 BARRIO EL CENTRO, LA PALMA, Depto. CHALATENANGO
主要都市 (サンホセ) から 86 km
交通手段 (バス) で 3 時間

4) 事業内容及び予算
文化芸術審議会は、広く国民への情報、文化保護、固有文化の保護、一般市民への美術の普及と教育を司る。芸術センターでは、美術、音楽、演劇の指導が児童から一般人まで幅広い層の現地人に対して行われている。
1997年予算は、約92,827,775コロン (1USD = ₡8.70)

要請概要

1) 要請理由 (目的)
ラ・パルマ町は当国では有名な画家数人を輩出して久しい。現在当国空港、商店街等の民芸品店で販売しているタオルの絵、木の実に描いた絵、木彫に彩られた絵等の殆どがラ・パルマ町オリジナルである。一方内戦よりこの方、著名となった画家たちは首都及び海外に市場を求めて出ていったため、青少年が技術や画法を学ぶ良い先生が無い。

2) 隊員の地位 (日本語) 文化会館の講師 (現地公用語) PROFESOR DE PINTURA

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲
鉛筆によるデッサンからアクリル画、油絵まで。指導は主として少年、少女対象に初心者から幅広く指導する。
会館は午前8時から12時、午後2時から5時まで。隊員は午前1、午後1、計2クラスを指導する。1クラスは20~30人位の予定。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
ラ・パルマ文化会館、ブロック造2階建ての2階に約40㎡の部屋が隊員の指導用に提供される。机、イス、黒板等も備えられている。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)
現在のところ未定。
教育省所属教員、40才
ダビッド・アントニオ・エンリケス

6) 指導対象者の技術レベル、年齢
主に初心者。
年齢層は会館により特定されていない。

7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)
文化芸術審議会 (CONCULTURA) には協力隊員8名が勤務。ラ・パルマ町には陶磁器隊員・1人が活動中。

条件

学歴、経験、資格、性別
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活

生活環境: 気候 (冷涼 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月) ・ 気温 (10~30℃位)
任地の人口 (8,000 人) ・ 日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)
物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9年 8月10日

要請番号 (110-97-1-10)

調査者名 渡辺祐輔 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エジプト	(日本語) : 工業デザイン (職種コード) : 675 (グラフィックデザイン)	(新規) 交代 代目	男 人 女 人 (不問) / 人	(0年度) 次隊 絶対の場合 ○印で囲む
(現地用語) : Industrial Design(Graphic Design)				
配属先概要	1) 勤務先名 : Graphic Center 社会保険、社会問題省 (現地用語) :			
	2) 住所 : Cairo 主要都市(カイロ) から km TEL: 3370176 交通手段(バス) で 0.5 時間			
	3) 事業内容及び予算 : 社会保険/社会問題省のグラフィックセンターとして2年前に開設され現在は5部所にわかれて各々が活動している。業務としては地方センターの技術向上のセミナー開催、製品の開発等である。センターの予算については不明である。(当国ではタブーの様である)			
要請概要	1) 要請理由(目的) : センター職員は美術学科卒で美術の知識は持っている。ポスター等のデザインについて専門に学んだ者はいない。2年の経験を通して修得した。同センターには4台のコンピューター (Macintosh) が設置されている。職員のコンピューターの基礎知識はなく市場で販売されているソフトを利用して作成されている。消費者への購買力につながる包装紙のデザイン、キャンペーンポスターの作成等を現地職員と行う。全職員が女性で美術学科卒、コンピューターを利用して2年程度である。職員は5名であるが週に2回程度、外部講師がきて指導をする。他部門との協力を推進する。			
	2) 隊員の地位(日本語) : グラフィックデザイナー (現地用語) :			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : センターのグラフィック部門担当職員へのデザイン、アイデア、コンピューター知識等を現地職員に実践的に教える。(根気強く活動できる隊員) 1.センターのレベル向上を目指す。 2.実践を通してより新しいアイデアを導入する。 3.国内消費者の購買意欲を高めさせる。 4.地方の担当者に対する研修会の実施。 5.コンピューターグラフィックに対する知識、デザイン、アイデアの導入を行う。他部門との連携をコンピューターを利用して実施する。 コンピューターの知識 (Macintosh) が必要。 6年程度の経験を有することが望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと) : 別添写真参照			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年数) シニアカウンターパート : Amina Mohamed ジュニアカウンターパート : 4名 2年程度、年配の女性、経験は浅が美術の知識は十分である。 美大卒、コンピューターの経験は浅い。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 美術的な知識は持っている。(40歳程度)	
			7) 訓練すべき言語(アラビア語)	
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) : なし				
条件	学歴、経験、資格 : 専門学校卒(美術)、グラフィックデザインの経験 (受入れに不可欠のみ記入) コンピューター(Macintosh)の知識 (実務)			
生活	生活環境 : 気候(1年3季 夏:猛暑・秋:涼しい・春:低温低湿) ・気温(8℃より40℃) 任地の人口(1500万人) ・日用品 : 価格(高い・安い・普通)、品質(良い・普通 悪い)			
活	物質(豊富・普通) 欠乏			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成10年2月5日

調査者名：ブルガリア調整員

要請番号 (507-98-0-06)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 工業デザイン (職種コード 675)	新規 交替	1人	10年2次隊 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Industrial Design	初代目		

配属先概	1) 配属省庁名 (日本語) 文化省 (現地公用語) Ministry of Culture
	2) 勤務先名 (日本語) ヤンボル歴史博物館 (現地公用語) Historical Museum, Jambol
	3) 勤務先住所 ヤンボル市内 主要都市 (スリヴェン) から30KM 交通手段 (バス) で1時間
	4) 事業内容及び予算： ヤンボル地区における考古学調査 (発掘)、刊行誌発行、学術誌発行、遺物の修復、整理、展示会の実施、入館者への広報、地域内学校での歴史授業等幅の広い活動を行う。考古学、民族学、中世及び現代史、ブルガリア復興史らの学者がいる。年間予算は千6百万レヴァ。文化省に属する典型的な地方歴史博物館。管下にはカピレ遺跡があり、毎夏発掘調査が行なわれている。

要請概要	1) 要請理由 (目的)： 同博物館では、97年1月より隊員が派遣されており (現在SE隊員1名、写真1名、測量1名、考古学1名)、基本的に個々の隊員が各々の職種の活動を展開するも、連携を保ったチーム活動を行なっている。現在、配属先は隊員らと博物館及びカピレ遺跡を紹介する教育用プレゼンテーションを作成するプロジェクトを企画し、このプロジェクトを開始する為にCGを担当できる人材が必要とされている為の要請となった。
	2) 隊員の地位 (日本語)： CG技術者 (現地公用語) Computer Graphics Engineer
	3) 期待される具体的業務内容及求められる技術の範囲： 隊員は入館者教育用の「博物館 (もしくは遺物紹介プレゼンテーション)」をPCにて作成するプロジェクトのマネジメントを全て任せられる。このプレゼンテーションには静止画像の他、動画 (ビデオ・アニメーション)、音声も含まれるので、動画、とりわけアニメーションの経験と知識を有する隊員が要請されている。国内の博物館には、この分野のノウハウが無い為、カウンターパートに対しての教育も重要な活動となる。また、アニメプレゼンテーションは当地では未開拓の分野であり、隊員には自ら切り開いていくパイオニア精神を必要とする。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)： 同博物館には、7台 (IBM系) のクライアント・サーバーシステムが導入されている。 その他、スキャナー (HP 4C GRAPHIC PRO)、デジタルカメラ (CANON POWER SHOT 600)、レーザー・プリンター (HP COLOR LASERJET 5M) 等が揃っている。CG専用マシンは無し。
	5) カウンターパート (人数、学歴、地位、年齢)： 1名、美術大学卒、CG経験10年、36才女性、CG専門家
7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)： 現在、4名の協力隊員 (SE、考古学、測量、写真) が活動中。	

条件	学歴、経験、資格、性別： 実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生活	生活環境：気候 (明確な四季有 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月・気温 ℃位) 任地の人口 (10万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い、普通、悪い) 物資 (豊富、普通、欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成10年2月5日

調査者名：ブルガリア調整員

要請番号 (507-98-0-09)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 工業デザイン (職種コード 675)	新規 交替	1人	10年2次隊 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) COMPUTER GRAPHICS			

配 属 先 概	1) 配属省庁名 (日本語) 文化省 (現地公用語) Ministry of Culture
	2) 勤務先名 (日本語) トロヤン陶芸高校 (現地公用語) High school for Applied Arts, Troyan
	3) 勤務先住所 トロヤン市内 主要都市(ソフィア)から200KM 15, Rakovski Str., Troyan 交通手段(バス)で3時間
	4) 事業内容及び予算: 13才~18才の生徒が陶磁器を中心とした芸術基礎を学ぶ5年制の高校。 90年近い歴史を持ち、毎年30名~45名程度の生徒が入学する。専攻は陶芸と陶芸修復とから成り、陶芸制作に係る専門のみならず芸術全般基礎をも学習する。教師数約35名。陶磁器関係教師は8名。 予算は文化省より受けている。卒業生は芸術大学へ進学、陶磁器販売店への就職、自営業等に分かれる。

1) 要請理由(目的): 1997年に派遣された協力隊員により同校にCGの授業が導入された。現在は
まだ立ち上げ段階であり、現地人講師育成やコース確立の為にも継続的な隊員派遣が必要とされている。
初代隊員がコース運営の基本的なことはやり遂げているが、2代目隊員には、ビデオから画像を取り込んだ
陶芸デザインや3Dへの発展させていく等の要請がある為。

2) 隊員の地位: (日本語) コンピュータグラフィックス講師 (現地公用語) Instructor

3) 期待される具体的業務内容及求められる技術の範囲: 基本的なコンピュータ(IBM系)操作に関
する知識と市販されているアプリケーション・ソフトの使い方を、生徒及び教師(含カウンターパート)に
教える。現在使用されているソフトは、Corel Draw 8, Photoshop 4, Illustrator 7, である。OSは英語版
WINDOWS95。また、現地人講師の育成が2代目隊員の活動のポイントとなるので、指導者育成について知識
と経験が必要である。また、任地が僻地にあることからコンピュータトラブルが発生したときに対処できる
知識と経験も必要である。当任国ではCGはまだまだ新しい分野であるので展示会等の企画も期待されている。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと):
IBM GL300 (3台)、レーザープリンター(白黒)、カラープリンター-インクジェットタイプ、スキャナ(U MAX 600X600DPT)
警報システム付コンピュータールーム完備。

5) カウンターパート(人数、学歴、地位、年齢): 2名、芸術大学卒、CG経験無し、23才と45才 専門はグラフィックス及びコンポジション	6) 指導対象者の技術レベル、年齢: 11学年、12学年生(17~18才)及び 技術系教師達
7) 訓練すべき言語(ブルガリア)語	

8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置):
陶磁器のJOCV隊員が同校に1名派遣されている。

条件 学歴、経験、資格、性別: 美術系大学か専門学校卒。IBM系コンピュータの経験。
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候(明確な四季有 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月・気温 °C位)
任地の人口 (4万人) ・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い、普通、悪い)
物資(豊富、普通、欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成10年2月9日

調査者名 横田とし子

要請番号 (273-98004)

国名	職種、名	区分	性別 人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 図学 (職種コード) 680	新規 交代 2代目	男 六	10年2次隊 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) TECHNICALDRAWING		女 六 不問 1人	
配 属	1) 勤務先名 教育文化省イユンガ技術中等学校 (現地公用語) MIN. OF EDUCATION & CULTURE, IYUNGA TECHNICAL SECONDARY SCHOOL			
	2) 住所 P.O.BOX 701, MBEYA TEL: 065-2024		主要都市 ムベヤ から 7 km 交通手段 バス で 15分	
先 概 要	3) 事業内容及び予算 1930年代ヨーロッパ人の学校として設立された後、1967年政府に移管(農業学校)、1990年から技術学校に再編された。セカンダリースクール相当の4年制技術学校。生徒数740名、各学年6クラス(計24クラス)、全寮制・男子校。教師数71名、うち50名は技術科教師。機械、電気、土木・建築の3科から成り、各科はさらに3~7のコースに分かれる(計14コース)。1年生は一般教育が行われ、2年生以降専門コースを履修する。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) タンザニア国内では教師数が絶対的に不足している。現在、同校では3名の図学教師(短大卒)がいるが、機械製図専攻は1名のみ。また設備・器具の不足により実習時間が少なく、指導内容の質的低下が著しい。単なるマンパワーとしての活動だけではなく、外国人教師による授業や課外活動を通じての学校の活性化も期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 図学教師 (現地公用語) TECHNICALDRAWINGTEACHER			
要 請 概 要	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 教科: 一般図学 TECHNICAL DRAWING (FORM1~2) 平面幾何画法、投影画法など 機械製図 MECHANICAL DRAFTING (FORM3~4) 機械要素の設計 内容はシラバス参照のこと 時限数: 週20時限程度			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等(写真添付のこと) 製図台(1)、製図板、T定規、コンパスセット等、テキスト(英国製)数種。 この他、隊員支援経費により製図板(65)、定規セット(65)、黒板用定規類(2) 購入予定。			
要 請 概 要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 図学教師3名: 技術短大卒、30~35才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒は14~23歳(日本の中学生に相当)	
			7) 訓練すべき言語 英語	
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 外国人教師はなし。 DANIDA(デンマーク)により学校設備のメンテナンスが行われたことがある。			
	学歴、経験、資格 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境 (乾季6月~10月 雨期11月~5月) 気温(22℃位) 任地の人口(20万人) 日用品: 価格(高、普通、安)、 品質(良、普通、悪) 物資(豊富、普通、欠乏)			

青年海外協力隊受入希望調査票

要請番号 (01098-003)

事務局記入欄

記入日 平成10年2月4日

調査者名 東鋼整員

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
カンボディア	日本語教師、職種コード(691) 現地公用語: Japanese Instructor	新規交代 3代目	1人	10年2次以降
配	1) 配属省庁名(日本語): 教育・青年・スポーツ省 (現地公用語): Ministry of Education, Youth and Sports			
属	2) 勤務先名: 王立プノンベン大学 Royal University of Phnom Penh			
先	3) 勤務先住所: Pecengtong Bld, Pnhom Penh 主要都市プノンベン市内 交通手段: 自転車で15分			
概要	4) 事業内容及び予算: 1960年設立の総合大学。学生数約10,000人。予算はゼロに等しいがプライベート校運営等によって副収入を得ようとしている。			
	1) 申請理由(目的): 協力を始め約6年が立ちようやくゴール方向性が見え始めたいプロジェクトである。3代を経て初級はカウンターパートが受け持ち、中級を3代目が受け持つ事になる。しかし、依然、単位取得科目にもならず外国語学部での位置も曖昧であり、今後はカウンターパートの成長・受講生数の増加を待ち単位科目にする必要もある。			
	2) 隊員の地位(日本語): 日本語教師 (現地公用語) Japanese Instructor 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 3代目として、カリキュラムの整理、中級授業の継続を行う。特にカウンターパートを養成し数年後には初級コースをまかせられるようにする思の長い計画作成が求められる。特に高いレベルは必要としないが、大学側との交渉も必要故、日本語教師以外の幅広い社会人経験は必要。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名型式設備等 コンピュータ、カセットレコーダー、テレビ、VTR			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位年齢) 2名(大卒)20代と40代女性日本で約1年のCP研修を終えたが実力は初級である。	6) 指導対象者の技術レベル 年齢20.40代女性(初級) 7) 訓練すべき言語 クメール語		
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置): AusAid, 仏が援助を続けているが将来は不明、現在JOCVより3名			
条件	学歴、経験、資格、性別、 大卒、実務経験1年、 広範囲の社会経験 柔軟性 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(熱帯モンスーン) 乾期11月-4月、雨期5-10月、気温22-38度くらい 任地の人口100万人位、日用品: 価格安い、品質悪い、物資豊富			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月13日

要請番号 (013-98006)

調査者名 川口 誠

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 代目	1人	10年乙次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日本語教師			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 技術 安徽省科学委員会			
	2) 勤務先名 (日本語) 安徽省蚌埠市 総合成人中等学校 主要都市 (蚌埠市) から 15km (現地公用語) 同上 交通手段 (蚌埠市) まで車で30分			
	3) 勤務先住所 〒233051 安徽省蚌埠市徐山路2003号			
	4) 事業内容及び予算 1994年設立の私立の3年制中等専門学校。学科は会計、英語、日本語、薬学、秘書、コンピューター、工芸美術など。教師数60名、学生数470名。中国の近代化の中、経済発展に役立つ人材育成を目指しており、校長自身も地理の教諭。副市長を名誉校長とし省教育委員会の指導に従う。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 日本語科は95年に開設された、中国人教師の指導のもとで学生が学んでいるが、日本語教育を専門に学んでいないため、授業内容等発展途上にある。日本人教師の協力を得て日本語科の整備を進め教師、学生のレベルアップを図り中国の近代化に貢献する日本語の話せる人材を育成したい。また、他国等からの交流もなく日本との交流を深めたい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日本語教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 現在、日本語科は1年生12名、3年生26名を2名の中国人教師が週24時間 会話、精読などを指導している。98年秋より毎年40名学生募集予定。同学生への日本語会話、精読、日本事情紹介とともに中国人教師との勉強会をおこない日本語教育への助言、指導、日本語科の授業内容充実への協力。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) テレビ、ビデオ、ラジカセなど			
条 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 3名 (20~37才、短大卒相当) 2名は日本に2年以上滞在経験あり。 1名は同校卒業予定の学生、現在 北京外語学院で研修中。 校長が相談責任者。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生：年齢16~20才 初級	
			7) 訓練すべき言語 中国語	
生 活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、日本語教授法履修			
生活環境： 気候 (乾期：11~3月 雨期：4~10月) 気温・年間平均気温 (-5~36℃位) 任地の人口： (300万人) 日用品：価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 1月20日

要請番号 (130-98007)

調査者名 新井 明男, 根津 京子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 6代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日语教師			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 遼寧省科学技術委員会 遼寧省科学技術委員会			
	2) 勤務先名 (日本語) 中国医科大学日本語養成センター (現地公用語) 中国医科大学日语培训中心			
	3) 勤務先住所 遼寧省瀋陽市和平区北二馬路92号 主要都市 (瀋陽) から 0 km 交通手段 () で 時間 分			
	4) 事業内容及び予算 国家衛生部直轄の、中国各地の医療従事者の日本語の短期集中訓練を行う機関。年間3~4クラス、約120人。それぞれ約8か月のコース。中国医科大学内に教室および日本語教研室を持ち、日本での研修をめざす医者や看護婦に対し日本語教育を行っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 日本での研修を目的とする医療従事者に、短期間で日本での研修及び生活ができる日本語力をつけさせるために、日本語教授法を身につけたネイティブの会話およびヒヤリングの指導と日本事情・文化の紹介は不可欠である。 また、機関の教育レベルを向上のため、若手教師のブラッシュアップをはかりたい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 担当授業数12時間前後。 年によって若干の変動があるが、看護婦研修クラス (初級) 日本研修希望者および予定者クラス (初級・中級) が開講される。 各クラス週24時間、文法、読解、会話、ヒヤリング等を学習するが、隊員は会話を担当し、正しい発音、自然な会話、運用力をつけさせることが求められる。会話の教科書の選択は隊員にまかされるが、メインテキストは「日本語」(東京外語大旧版)「標準日本語」(人民教育出版社)が使用されている。 同僚教師の勉強会への協力も期待される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) ビデオ (日立・NTSC/PAL) 3倍速視聴可。 LL教室 (30名) ダブルラジカセ (フィリップス)			
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本語教研室の中国人教師15名 (学部教師を含む) 現在JICA ベースの研修で1名日本滞在中		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 医療従事者20代後半から40代 日本語レベルは初級から中級		
7) 訓練すべき言語 (中国語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 中国医科大学の学部日本人日本語教師1名・アメリカ人英語教師 (個人契約) 1名 JICA 専門家 (医学教育センター) 2名				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法履修者・大卒			
生活	生活環境: 気候 () 気温・年間平均気温 (-30℃~30℃位) 任地の人口: (600万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 1月20日

要請番号 (013-98008)

調査者名 根津 京子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 2代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日语教師			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名(日本語) 寧夏回族自治区科学技術委員会 (現地公用語) 宁夏回族自治区科学技术委员会			
	2) 勤務先名 (日本語) 寧夏大学 主要都市(銀川)から 0 km (現地公用語) 宁夏大学 交通手段()で 時間 分			
	3) 勤務先住所 寧夏回族自治区銀川市新市区			
	4) 事業内容及び予算 寧夏師範学院を前身に1958年創設。外国語、中国語、文学、教育、数学、政治史、法律学、物理工学を中心に10学部36専攻科を有する。1997年12月、銀川の市内の2大学と合併した。 日本語科は1995年9月設立、学生数19人。1学年1クラスのみ在籍(現在3年生)。3年制。2期生の募集は1998年度。募集人数20人前後。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 寧夏回族自治区唯一の大学日本語専攻として開始したばかりで、地域の発展のため、一定のレベルを持った日本語人材の育成を急務としている。 98年9月入学の2期生に、正しい発音と自然な会話を身につけさせるため、指導に引き続きネイティブによる指導が必要である。また、新設学科としてカリキュラムが試行の段階であり、これに検討を加え改善を図るため。			
	2) 隊員の地位(日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 日本語科学生に4技能の指導および日本事情の紹介を行う。週8~10時間担当。 初代隊員より入門期におけるネイティブによる指導の重要性を強調しており、1年生から発音および文法の基礎力を構築する力量が要求される。メインテキストは標準日本語(人民教育出版社) また、学生に授業以外に日本語に接触する機会を提供することも期待される。 教材とカリキュラムの整備を行うため引き続き学科副主任に協力することも望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) テレビ、ビデオデッキ(日立888K・マルチ・3倍速視聴可) ビデオ視聴室(2)ビデオテープレッキング可・ラジカセ・コピー機・OHP			
要 件	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 安淑英(女性)(日本語科副主任・女性・42歳) 李維忠(男性)(講師・男性42歳) 李雪梅(女性)(講師・28歳)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18歳~20歳 入門から	
	7) 訓練すべき言語 (中国語)			
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 英語教師(アメリカ英語学会・キリスト教団体等から) コンピュータ教師(VSO) 銀川の姉妹都市である島根県が不定期に交流に訪れる。			
	9) 条件 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒・日本語教授法履修者			
生 活	生活環境: 気候() 気温・年間平均気温(-15℃~33℃位) 任地の人口: (90万人) 日用品: 価格(高い・普通・安い) 品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 1月26日

要請番号 (013-98009)

調査者名 根津 京子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代 3代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日语教師			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 湖北省科学技術委員会 湖北省科学技术委员会			
	2) 勤務先名 (日本語) 湖北省黄冈師範高等専科学校 主要都市 (武漢) から 70 km (現地公用語) 湖北省黄冈師範高等専科学校 交通手段 (車両とフェリー) で 2 時間 30 分			
	3) 勤務先住所 湖北省黄冈市勝利街 8 2 号			
	4) 事業内容及び予算 1978年設立された中文、政治、数学、外国語、コンピューター等の専攻課程を持つ3年生高等教育機関。一部4年制がある。中学高校の教師養成を主とした、黄冈市の最高学府。学生数2200名。 97年1-11月98年9月より外国語学部日本語専攻コース (1クラス20名・3年制・隔年募集) ができる。 現在建築面積7万平米あるが、敷地を郊外に購入済みで、外国語学部を含む大部分の学部が移転する予定			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 日本語学科が新設されるため、第1期生学生指導に日本人教師による指導が必要である。 教師の日本語および日本語教授法のレベルアップ、また、カリキュラムと教材の整備に日本人教師の助言と協力を引き続き必要とする。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術 入門期の学生の発音指導と基礎力の構築、および日本文化、事情の紹介を行う。 (メインテキストは新編日語 (上海外語学院) を使用する予定) 学内日本語教師への日本語および日本語教授法の指導。 (対象は英語教育専攻の若手教師 (主に標準日本語 (人民教育出版社) を使用し、学習歴は2~3年程度) 日本語科のカリキュラム整備への助言 (カウンターパートともに、第1期生の指導をとおして、カリキュラムの検討と改善を行う)			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式・設備等 (写真添付のこと) テレビ (松下 29インチ) ビデオデッキ (松下HD82 PAL/NTSC) ステレオ (シャープCD-K4552)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 周新平 (女性) (30歳) もと英語教師 96年4月~97年3月JICA ベースの研修で日本に滞在。 日本語能力試験1級 他数名 (英語科教師・20代前半)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学生 (日本語専攻・入門レベルより) 日本語教師 (初級修了程度~中級) (主に英語科学生の第2外語を担当する)	
	7) 訓練すべき言語 (中国語) 英語ができれば業務上の交渉は可能			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 英語教師2名 (オーストラリアとアメリカのボランティア)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒・日本語教授法履修者		
生活	生活環境: 気候 () 気温・年間平均気温 (-2℃~39℃位) 任地の人口: (22万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 1月26日

要請番号 (013-980 | 0)

調査者名 根津 京子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語名) 日本語教師 (職種コード691)	新規 交代 2代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) 日语教師			
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 吉林省科学技術委員会 吉林省科学技術委員会			
	2) 勤務先名 (日本語) 延辺大学 人文学院 主要都市 (延吉) から 0 km (現地公用語) 延辺大学 人文学院 交通手段 () で 時間 分			
	3) 勤務先住所 吉林省延吉市公園路105号			
	4) 事業内容及び予算 1949年朝鮮族の人材育成機関として設立。学生は朝鮮族が約7割を占める、朝鮮族の最高教育機関。 1996年延辺農学院、医学院、芸術学院、師範専門学校、延辺科学技術大学等と統合し、中国100か所の重点大学に選ばれた。 文、理、工、経済、法律等、40の専攻がある。 日本語学部は、本科が各学年1クラス (35名) と日本語経済貿易1クラス、私費クラス2クラス、計約200名。教師14名、日本人教師は隊員を含めて3名) 学生は主に延辺および東北地区の朝鮮族高校より集まる。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 中学高校の教師養成を主目的とした本科生の日本語力向上のため。 基礎力は持っているが、日本語らしい発音、会話、表現力をつける必要がある。 最新の日本の教授法、教材、日本事情等の紹介をすることも期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) 日语教師			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 担当授業数週10時間程度、主に本科生の会話、聴解、読解を指導する。 ビデオ上映会や日本語ミニコミ発行等、学生の課外活動へのサポートも期待される。 学部教師に、日本語および日本語教授法について、最新の情報を紹介する。 隊員の技術・経験により、音声学や対象言語学等を担当することもある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) テレビ (松下TL2550R2) ビデオデッキ (松下HD82・マルチ・3倍速可)			
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 学部教師14名 (50代1名、40代2名、その他は30第、20代) 専門は文学が中心。 国際交流基金他のプログラムで日本滞在経験のある教師が多数		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学生 (中高校で第一外国語として日本語を学んでいる) ほとんどの学生が朝鮮語を母語とする。		7) 訓練すべき言語 中国語 (できれば朝鮮語も)
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1985年より日本人教師を受け入れており、現在隊員を含めて3名 (1名は中日技能者交流センター、1名は個人契約)				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒・日本語教授法履修者 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 () 気温・年間平均気温 (-20℃~30℃位) 任地の人口: (34万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月10日

調査者名 伊藤彩子
上田澄代

岡山博之

要請番号 (01998011)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 日本語教師 (職種コード) 691 (現地公用語) DOSEN BAHASA JEPANG	新規 交替 4代目	男 人 女 人 不問 1人	10年3次 絶対の場合 ○で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 <u>バリ観光高等専門学校</u> (現地公用語) SEKOLAH TINGGI PARIWISATA-NUSA DUA BALI			
	2) 住所 P. O. BOX 2 NUSA DUA BALI 主要都市(デンパサール)から 27 km 交通手段(小型バス)で 0.5時間			
要 請 概 要	3) 事業内容及び予算 当国は、観光産業を自国の第一外貨獲得産業にすべく地方観光開発、人材育成に取り組んでいる。とりわけ人材育成は外国人観光客受け入れ体制を充実させるための重要課題であり、それを担う観光教育機関の役割は大きいと言える。当校は、バリ島のホテル従業員の育成を目指し、国連開発計画、国際労働機関の援助により1978年に設立された。3年コース(料飲科、調理科、客室科、フロント科、秘書科、ガイド科)と4年コース(ツアーマネージメント科、ホテルマネージメント科)があり、現在約1,500人の学生が学んでいる。			
	1) 要請理由(目的) 現在、バリ島への旅行者数はオーストラリア人に次いで日本人が2番目に多く、観光業界における日本語の需要は益々高まっている。当校では第2外国語として、日本語・ドイツ語・フランス語のうち一つを選択し学習しなければならないが、日本語を選択している学生は約半数に達しており、観光業界で用いられる言語・表現とともに日本人の行動様式などについて指導できるネイティブスピーカーが必要とされている。			
要 請 概 要	2) 隊員の地位(日本語) 講師 (現地公用語) DOSEN BAHASA JEPANG			
	3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 学生の日本語学習時間はコースによって異なるが、最少で約40時間(週1回2時間×1 Semester)、最長で約160時間(週1回2時間×4 Semesterとなっている。最長のクラスでも4 Semesterを連続して学習できるわけではなく、ホテル実習のため語学学習の全くない Semesterもある。したがって、授業時間は充分とは言えないため、効率よく初級日本語及び観光用の日本語の指導が望まれている。また、日本人観光客に対するマナー教育もできるサービス業関係の実務経験を有する人が望ましい。			
要 請 概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) LL教室2室(1室30名収容)、ビデオ機器、テープレコーダー			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経歴、地位、年齢) 2名 ・28歳女性 スラヤ教育大学日本語学科卒 講師歴3年 ・26歳女性 同上 講師歴7年		6) 指導対象者のレベル、年齢 学生の殆どは高校卒業生である。 高校で日本語を選択した一部の学生を除き、殆どが初心者である。	
要 請 概 要	7) 訓練すべき言語(インドネシア)語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 観光郵電省にシニア隊員1名、日本語教師隊員は教育文化省配属隊員を含め、全体では5名派遣されている。			
条 件	学歴、経歴、資格 日本語教授法 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候(熱帯雨林 乾季 4~10月 雨季11~3月)・気温(27~30°C位) 任地の人口(約360万人)・日用品: 価格(高し)・普通・安い、品質(良い)・普通・悪い 物資(豊富)・普通・欠乏			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月10日

調査者名 鴻巣容子
上田澄代

固山博之

要請番号 (01998012)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 日本語教師 (職種コード) 691	新規 交替 3代目	男 人	10年2次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) DOSEN BAHASA JEPANG		女 人	
			不問 1人	

1) 勤務先名 教育文化省・バリ国立工科短期大学 観光学科
(現地公用語) DEP Pendidikan dan kebudayaan Politeknik Negeri Bali

2) 住所 Bukit Jimbaran P.O.BOX 1046 主要都市(デンパサール)から 26km
Tuban Badung Bali 交通手段(バス)で 0.5時間

3) 事業内容及び予算 当大学は観光科、秘書科、経済科、電機科、機械科、土木科から成る三年制の短期大学である。観光学科では日本語が一年間必修となっている。9月～2月と3月～7月の2学期制であり、時間は午前7:30～午後2:30までである。

1) 要請理由(目的) バリ島には多くの日本人観光客が訪れ、観光業界における日本語の需要は益々高まっている。当校の観光学科もその需要に応えるべく、日本語教育に力を注いでおり、現地の日本語教師が配置されているが、観光日本語についてはネイティブスピーカーによる指導と教材の見直し及び作成が必要である。

2) 隊員の地位(日本語) 講師 (現地公用語) DOSEN BAHASA JEPANG

3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲

① 日本語授業担当
② カウンターパートへの日本語および日本語教授法指導
③ 観光日本語会話のテキストおよび教材の改良と作成
④ 観光日本語教育は知識・教養・研究のための日本語教育とは異なり、限られた授業時間数で旅行代理店等で使用可能な実践的な会話を教えることが重視されている。また、日本人に対する接客態度、日本の習慣、文化等も紹介する必要がある。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと)
ビデオ(マルチ)、テープレコーダー、OHP

5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 両名ともパジャジャラン大学日本語学科卒業で日本に1年近く滞在した経験がある。教授経験は5年で、内一人は日本で国際交流基金の日本語教師研修を終了した。

6) 指導対象者のレベル、年齢 ほとんどが初心者。20歳前後(大学2年生)

7) 訓練すべき言語(インドネシア)語

8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 過去にオーストラリアによる機材援助があった。また、国際交流基金寄贈の日本語教材もある。観光郵電省にシニア隊員1名、日本語教師隊員は教育文化省配属隊員を含め、全体では5名派遣されている。

条件 学歴、経験、資格 日本語教授法
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候(熱帯雨林 乾季 4~10月 雨季11~3月)・気温(30℃位)
任地の人口(280万人)・日用品: 価格(高い(普通)安い)、品質(良い(普通)悪い)
バリ州 物資(豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日平成9年11月13日

調査者名 郡昭治調整員

要請番号 (031-97- /2/)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規 ○交替	男 人	10/2 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER		女 人 不問 1 人	

配属先概要	1) 配属先名 教育省・スリプトゥリ 全寮制中等学校 (SSP) (現地公用語) SEKOLAH SERI PUTERI
	2) 住所 Jalan Kolam Ayer 51200 KUALALUMPUR 主要都市 (クアラルンプール) 市内 交通手段 (バス) で 分
	3) 事業内容及び予算 成績が優秀なマレー系マレーシア人を優先的に入学させる5年制のレジデンシャルスクール (全寮制) は、全国に36校ある。当校は1968年に創立された女子校で、全生徒数500名、教員数66名、年2学期制で選択第二外国語としてフランス語・アラビア語・日本語が行われている。日本語クラスは1995年末から開講され、97年現在、1、2年生の授業が行われている。通常経費は学校側が負担。1999年には、新築移転が計画されている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 1984年以来、マハティール首相の提唱するLOOK EAST POLICYの一環として全寮制中等学校で日本語教育が行われている。当校は、1995年1月より、必修選択科目として日本語クラスが開設され、日本語を選択する生徒への基礎及び一般教養としての日本語を教授している。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 勤務時間は7時40分から2時 (職員会議、補講は別)、35分授業、年間総学習60時間、卒業までの総学習時間240時間。98年は、1~3年生、99年は1~4年生が授業を受ける。隊員には、中高生を対象に日本語の基礎が教えられること・授業管理・クラス運営・及びその他の簡単な学校業務の分担が求められる。又校外では、日本語教師会議への参加・共通テストのローカル教師との共同作成等の業務がある。 技術的には、大学で日本語専攻、又は2年程度の指導経験があることが望まれる。女子校であることから、女性隊員が望ましい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式・設備等 (写真添付のこと) 図書室・教務室・日本語教材
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本の大学に5年間留学したローカル教師1名
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 13~16歳の日本語選択の生徒 日本語は初歩から始める。卒業まで初級前半程度を終了
	7) 訓練すべき言語 (マレーシア) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員以外に無し

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒
----	-----------------------------

生活	生活環境: 気候 (熱帯) 乾季4月~10月 雨期 11月~3月・気温 (33℃位) 任地の人口 (約115万人) ・日用品: 価格 (高い)・普通・安い、品質 (良い)・普通・悪い 物資 (豊富)・普通・欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日平成9年11月13日

調査者名 郡昭治調整員

要請番号 (031-97- / 22)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規 ○交替	男 人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER		女 人 不問 1 人	

配属先概要	1) 配属先名 教育省・アラム シャ 全寮制中高等学校(SAS) (現地公用語) SEKOLAH ALAM SHAH
	2) 住所 Jalan Tenteram, Bandar Tun Razak 56000 Kuala Lumpur 主要都市 (クアラルンプール) 市内から7km 交通手段 (バス) で 30分
	3) 事業内容及び予算 成績が優秀なマレイ系マレーシア人を優先的に入学させる5年制のレジデンシャルスクール (全寮制) は、全国に36校ある。当校は1963年に創立された男子校で、全生徒数634名、教員数約70名、年2学期制で、選択第二外国語としてフランス語・アラビア語・日本語が行われている。日本語クラスは1984年末から開講され、97年現在生徒数168名 (1年生-46名・2年生-41名・3年生-42名・4年生-39名) 通常経費は学校側が負担。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 1984年以来、マハティール首相の提唱するLOOK EAST POLICYの一環として全寮制中高等学校で日本語教育が行われている。当校は、1984年より、必修選択科目として日本語クラスが開講され、日本語を選択する生徒への基礎及び一般教養としての日本語を教授している。隊員には、ローカル教師と共に授業を行うと共に、ローカル教師の日本語レベル維持、及び向上のための協力が要請されている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 勤務時間は7時30分から2時 (職員会議、補講は別)、1コマ40分授業、週24コマを3名の日本語教師で分担している。隊員には、中高生を対象に日本語の基礎が教えられること・授業管理・クラス運営・及びその他の簡単な学校業務の分担が求められる。又校外では、日本語教師会議への参加・共通テストのローカル教師との共同作成等の業務がある。技術的には、大学で日本語専攻、又は2年程度の指導経験があることが望まれる。当校は、男子校であることから男性隊員の派遣が望ましい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式・設備等 (写真添付のこと) L11教室・図書室・教務室・日本語教材 (ワープロ等)

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本の大学に5年間留学したローカル教師2名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 13~16歳の日本語選択の生徒 日本語は初歩から始める。卒業まで初級前半程度を終了
	7) 訓練すべき言語 (マレーシア) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員以外に無し

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒
----	-----------------------------

生活	生活環境: 気候 (熱帯) 乾季4月~10月 雨期 11月~3月・気温 (33℃位) 任地の人口 (約115万人) ・日用品: 価格 (高) ・普通・安い、品質 (良) ・普通・悪い 物資 (豊富) ・普通・欠乏
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日平成9年11月13日

調査者名 郡昭治調整員

要請番号 (031-97-123)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規 ○交替	男 人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER		女 人 不問 1 人	

配属先概要	1) 配属先名 教育省・SMS トゥンク ムハマッド ファリス プトゥラ全寮制中高等学校(STMPF) (現地公用語) SEKOLAH MENENGAH SAINS TENGGU MUHAMMAD FARIS PETRA
	2) 住所 16100 Pengkalan Chepa KELANTAN 主要都市 (コタバル) 市内から7km 交通手段 (バス) で 15分
	3) 事業内容及び予算 成績が優秀なマレイ系マレイシア人を優先的に入学させる5年制のレジデンシャルスクール (全寮制) は、全国に36校ある。当校は1973年に創立された男女共学校で、全生徒数684名、教員数約85名、年2学期制で、選択第二外国語としてフランス語・アラビア語・日本語が行われている。日本語クラスは1992年末から開講され、97年現在生徒数136名(1年生-33名・2年生-38名・3年生-48名・4年生-17名) 通常経費は学校側が負担。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 1984年以来、マハティール首相の提唱するLOOK EAST POLICYの一環として全寮制中高等学校で日本語教育が行われている。当校は、1992年12月より、必修選択科目として日本語クラスが開講され、日本語を選択する生徒への基礎及び一般教養としての日本語を教授している。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 勤務時間は7時30分から2時 (職員会議、補講は別)、1コマ35分授業、週15コマ。隊員には、中高生を対象に日本語の基礎が教えられること・授業管理・クラス運営・及びその他の簡単な学校業務の分担が求められる。又校外では、日本語教師会議への参加・共通テストのローカル教師との共同作成等の業務がある。技術的には、大学で日本語専攻、又は2年程度の指導経験があることが望まれる。クランタン州は、特にイスラム色の強い地域であり、生活習慣上、男性隊員の派遣が望ましい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式・設備等 (写真添付のこと) LL教室・図書室・教務室・日本語教材 (ワープロ等)	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本の大学に5年間留学したローカル教師1名が1998年始めに他校に移動となり、後任が98年4月に赴任する予定。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 13~16歳の日本語選択の生徒 日本語は初歩から始める。卒業まで初級前半程度を終了
	7) 訓練すべき言語 (マレーシア) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員以外に無し	

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒
----	-----------------------------

生活	生活環境: 気候 (熱帯) 乾季4月~10月 雨期 11月~3月・気温 (33℃位) 任地の人口 (約20万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日平成9年11月13日

調査者名 郡昭治調整員

要請番号 (031-97-124)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	○新規 交替	男 人	(10年2次) 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER		女 人 不問 1人	

配属先概要	1) 配属先名 教育省・SMS スルタン モハマッド ジワ 全寮制中高等学校 (SSMJ) (現地公用語) SEKOLAH MENENGAH SAINS SULTAN MOHAMAD JIWA
	2) 住所 08000 Sungai Petani Kedah 主要都市 (アロスター) 市から60km 交通手段 (バス) で 50分
	3) 事業内容及び予算 成績が優秀なマレー系マレーシア人を優先的に入学させる5年制のレジデンシャルスクール (全寮制) は、全国に36校ある。当校は1974年に創立された男女共学校で、全生徒数576名、教員数60名。年2学期制で、選択第二外国語としてドイツ語・アラビア語・日本語が行われている。日本語クラスの生徒は1997年現在1年生のみで27名。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 1984年以来、マハティール首相の提唱するLOOK EAST POLICYの一環として全寮制中高等学校で日本語教育が行われている。当校は、1997年4月より、必修選択科目として日本語クラスの開設が行われ、2名のローカル教師が日本語を選択する生徒への基礎及び一般教養としての日本語を教授している。隊員には、ローカル教師と共に授業を行うと共に、ローカル教師の日本語レベル維持、及び向上のために協力が要請されている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1994年4月より、ローカル教師 (日本の大学に5年間留学) が1年生を対象に授業を開始している。隊員には、中高生を対象に日本語の基礎が教えられること・授業管理・クラス運営・及びその他の簡単な学校業務の分担が求められる。又校外では、日本語教師会議への参加・共通テストのローカル教師との共同作成等の業務がある。 技術的には、大学で日本語専攻、又は2年程度の指導経験があることが望まれる。また、日本の文化紹介が望まれている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式・設備等 (写真添付のこと) ・図書室・教務室・LL教材は現在故障中	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 日本の大学に5年間留学したローカル教師2名 (平成10年はじめに移動がある予定)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 13~16歳程度の日本語選択の生徒 日本語は初歩から始める。卒業まで初級前半程度を終了 7) 訓練すべき言語 (マレーシア) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し		

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒
----	-----------------------------

生活	生活環境: 気候 (熱帯) 乾季4月~10月 雨期 11月~3月・気温 (33℃位) 任地の人口 (約 4万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日平成9年11月13日

調査者名 郡昭治調整員

要請番号 (031-97-

127)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	○新規 交替	男 人	11/12 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER		女 人 不問 1人	

配属先概要	1) 配属先名 教育省・スルタン ハジ アハマッド シャ ベカン 全寮制中高等学校(SHAH) (現地公用語) SEKOLAH SULTAN HAJI AHMAD SHAH PEPAN
	2) 住所 Jalan Batu Balik 26600 Pekan Pahang 主要都市 (クアンタン) 市から46km 交通手段 (バス) で 50分
	3) 事業内容及び予算 成績が優秀なマレー系マレーシア人を優先的に入学させる5年制のレジデンシャルスクール (全寮制) は、全国に36校ある。当校は1989年に創立された男女共学校で、全生徒数627名 (男子379名・女子248名)、教員数60名、年2学期制で、選択第二外国語としてアラビア語が行われている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 1984年以来、マハティール首相の提唱する、LOOK EAST POLICYの一環として全寮制中高等学校で日本語教育が行われている。当校は、1998年1月より、必修選択科目として日本語クラスの開設が計画され、日本語を選択する生徒への基礎及び一般教養としての日本語を教授する。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1998年1月より、日本語クラスの開設準備に入り、4月にローカル教師 (日本の大学に5年間留学) が1年生を対象に授業を開始する予定。隊員には、中高生を対象に日本語の基礎が教えられること・授業管理・クラス運営・及びその他の簡単な学校業務の分担が求められる。又校外では、日本語教師会議への参加・共通テストのローカル教師との共同作成等の業務がある。日本語選択科目が、3年間行われるか、4年間行われるかは未定。 技術的には、大学で日本語専攻、又は2年程度の指導経験があることが望まれる。また、日本の文化紹介が望まれており、住居の確保等からも女性隊員が望ましい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式・設備等 (写真添付のこと) LL教室 (写真参照) ・図書室・教務室	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 平成10年4月より日本の大学に5年間留学したローカル教師1名の派遣が予定されている。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 13~16歳程度の日本語選択の生徒 日本語は初歩から始める。卒業まで初級前半程度を終了
	7) 訓練すべき言語 (マレーシア) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し	

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒
生活	生活環境: 気候 (熱帯) 乾季4月~10月 雨期 11月~3月・気温 (33℃位) 任地の人口 (約 4万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日平成9年11月13日

調査者名 郡昭治調整員

要請番号 (031-97-

128)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	○新規 交替	男 人	11/1 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER		女 人	
			不問 1人	

配属先概要	1) 配属先名 教育省・SMS コタ ティンギ 全寮制中等学校 (現地公用語) SEKOLAH MENENGAH SAINS KOTA TINGGI
	2) 住所 Bandar Penawar 89100 Kota Tinggi Johor 主要都市 (コタティンギ) 市から50km 交通手段 (バス) で 40分
	3) 事業内容及び予算 成績が優秀なマレー系マレーシア人を優先的に入学させる5年制のレジデンシャルスクール (全寮制) は、全国に36校ある。当校は1996年に創立された男女共学校で、全生徒数443名 (男子222名・女子221名)、教員数60名、年2学期制で、選択第二外国語としてアラビア語が行われている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 1984年以来、マハティール首相の提唱する、LOOK EAST POLICYの一環として全寮制中等学校で日本語教育が行われている。当校は、1998年1月より、必修選択科目として日本語クラスの開設が計画され、日本語を選択する生徒への基礎及び一般教養としての日本語を教授する。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) JAPANESE LANGUAGE TEACHER
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 1998年1月より、日本語クラスの開設準備に入り、4月にローカル教師 (日本の大学に5年間留学) が1年生を対象に授業を開始する予定。隊員には、中高生を対象に日本語の基礎が教えられること・授業管理・クラス運営・及びその他の簡単な学校業務の分担が求められる。又校外では、日本語教師会議への参加・共通テストのローカル教師との共同作成等の業務がある。日本語選択科目が、3年間行われるか、4年間行われるかは未定。 技術的には、大学で日本語専攻、又は2年程度の指導経験があることが望まれる。住居の確保等から男性隊員が望ましい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式・設備等 (写真添付のこと) 図書室・教室
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 平成10年4月より日本の大学に5年間留学したローカル教師1名の派遣が予定されている。

6) 指導対象者の技術レベル、年齢 13~16歳程度の日本語選択の生徒 日本語は初歩から始める。卒業まで初級前半程度を終了
7) 訓練すべき言語 (マレーシア) 語

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒
生活	生活環境: 気候 (熱帯) 乾季4月~10月 雨期 11月~3月・気温 (33℃位) 任地の人口 (コタティンギ約6万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成 9年 2月 14日

要請番号 (037-97008)

調査者名 本間 三歌子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) ЯПОН ХЭЛНИЙ БАГШ.	新規 交代 2代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省			
	2) 勤務先名 (日本語) モンゴル国立技術大学 主要都市 (ウランバートル) から km (現地公用語) 交通手段 () で 時間 分			
	3) 勤務先住所 ウランバートル市46			
	4) 事業内容及び予算 同大学はモンゴル唯一の工学系高等教育機関であり、工学系教育における中心的役割を期待されている。現在は教育訓練システムの単位制や選択科目の導入等を軸とするカリキュラム改善、教授法の見直し等を行い市場経済化に対応する高等技術教育を目標としている。1995年に学部の統廃合を行い、現在10の学部と36の学科で構成されている。総学生数4000人、教員数約400人、大学全体の年間予算は527百万トゥグルク。			
要 請 条 件	1) 要請理由 (目的) 外国語センターでは95年より日本語教育が開始されている。同大学は技術系を専門とする通訳養成に力をいれており、今後ますます増加するであろう日本製の機材や技術に対応できる人材の育成を目指している。現地日本語教師の確保が非常に難しい現在、JOCV隊員を要請するに至った。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語講師 (現地公用語) ЯПОН ХЭЛНИЙ БАГШ.			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 ・現在活動中のJOCV隊員と共に外国語センター日本語学科の学生の授業およびカウンターパートの能力アップ、同学科のカリキュラム、教材等の整備をする。学生のほとんどが初級から日本語を学習するので、技術専門用語との組み合わせを十分考慮する必要がある。今の所クラス数は2クラスであるが、97年9月より学生数、クラス数を増やす予定である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) ・コピー機 (キヤノン)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 (女性) 大卒 経験1~2年 日本語学科講師 23歳、35歳 一名はロシア語の教員経験有り		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18歳~22歳 初級から上級 技術系専門用語を取り入れる。	
	7) 訓練すべき言語 (モンゴル語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV隊員が現在7名活動している。			
	条件 学歴、経験、資格、性別 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (亜寒帯冬期小雨気候。9月~5月までは室内暖房が入る) 雨期は6月、7月。気温 年間平均気温-2℃位 任地の人口: (65万人) 日用品: 価格 (高い 普通・安い) 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成8年9月 3日

調査者名 鈴木 誠

要請番号 (043-96-009)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣受入希望時期
パキスタン	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japanese Language Instruction	新規	1名	平成10年3次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名	(日本語) 通信省 (現地公用語) Ministry Of Communication
	2) 勤務先名	(日本語) プライベート ソフトウェア 輸出振興会 (現地公用語) Private Software Export Board (PSEB)
	3) 勤務先住所	House No. 25, Street No. 13, F-7/2, Islamabad 主要都市 (イスラマバド) 市内
	4) 事業内容及び予算	同国の将来的な発展のためにはコンピューターソフトウェアの開発、輸出産業を振興することが重要であるとの、国の指針に基づき設立された。民間ソフトウェア開発、輸出産業にとっての窓口機関的な存在となっている。年間予算は約5千万ルピー (1ルピーは約3円)。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的)	
	ソフトウェア開発の参考として、コンピューター産業先進国である日本のソフトウェアを研究する必要があり、また将来的には日本の市場を意識したソフトウェアの開発までを目指している。 そのため、同機関の一部であるソフトウェア開発人材養成校 (ALCoE) では日本語の習得を必須条件として捉えており、その教員としてJOCVに人材を求めた。	
	2) 隊員の地位	(日本語) 教員 (現地公用語) Instructor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲	
ソフトウェア開発人材養成校 (ALCoE) における教員 (ソフトウェア開発の専門家) への日本語指導。会話よりもむしろ語彙の増加 (含漢字) に重点を置き、指導することが望まれる。ソフトウェアに関する知識があれば業務遂行が容易になると考えられる。高度な英語力が必要とされている。		
4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)		
無し。		
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
2名 Director 及び Project Manager	理系大卒の技術者。日本語については初心者。	
7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)		
なし。		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語指導経験 2年
----	---

生活	生活環境: 気候 (亜熱帯 乾季 10月~6月 雨期 7月~9月) ・気温 (8~48℃位) 任地の人口 (約40万人) ・日用品: 価格 (高い) ・普通 ・安い)、品質 (良い) (普通) 悪い) 物資 (豊富) (普通) 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月5日

調査者氏名 清水 研

要請番号 (052 — 98016)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
スリ・ランカ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japaese Language	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替 7代目	1 人	10年 2次 <input type="checkbox"/> 絶対の場合×印を付ける

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 青年問題スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Samurdhi, Youth Affairs & Sports
	2) 勤務先名 (日本語) スリランカ日本語教育協会 (現地公用語) Japanese Language Education Association of Sri Lanka
	3) 勤務先住所 Sasakawa Hall No.4, 22nd Lane, Colombo-3 Tel.331894 主要都市 (コロンボ) から 0 Km 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容および予算 主に青年層を対象とした日本語の普及を目的として、日本大使館の支援も得ながら、日本語講座の運営、日本語能力試験の実施を行っている。

要 請 事 項	1) 要請理由 (目的) 同国における日本語教育の中心的機関である同協会において、教室運営のための役務提供型の隊員活動である。スリランカ人教師の日本語能力、教授法の向上のためにも隊員活動が求められている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語講師 (現地公用語) Japanese Language Instructor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 日本語能力試験2～3級受験レベルのクラスを担当し、「読解、会話、文章作成力」をバランス良く教える技術力が必要。 現在行なわれているシラバス・副教材の開発への協力や、「日本語能力試験」実施、クラス運営など協会の運営面でも積極的に活動することが求められる。上級をめざす受講者を対象にすること、運営の実務にたずさわる必要のあることから指導経験が3年以上あることが望ましい。 中心都市での活動であるが、都会の生活に埋没せず同国の庶民レベルの生活をあえて望む潔さが欲しい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) OHP 1台、カセットデッキ2台、コピー機、VHSビデオデッキ (マルチ) 等。教材は「新日本語の基礎1、2」「中級から学ぶ日本語」
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) スリランカ人日本語教師 (非常勤講師)
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16～50歳。初心者から能力試験3級合格者まで。
	7) 訓練すべき言語 (シンハラ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本シルバーボランティア日本語教師1名の派遣、国際交流基金の助成および同基金専門家のアドバイスを受けている。

条件	学歴、経験、資格、性別 日本語教授法の修得、指導経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境：気候 (乾期 12月～ 4月 雨期 5月～ 11月) 気温 (°C位) 任地の人口 (人) ・日用品：物価 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月5日

調査者氏名 清水 研

要請番号 (052 — 98017)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
スリ・ランカ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japaese Language	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替 6 代目	1 人	10 年 2 次 <input type="checkbox"/> 絶対の場合× 印を付ける
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 青年問題スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Samurdhi, Youth Affairs & Sports			
	2) 勤務先名 (日本語) NYSC (国家青年問題評議会) マハラガマ ユースセンター (現地公用語) NYSC (National Youth Sports Council) Maharagama Youth Centre			
	3) 勤務先住所 主要都市 (コロンボ) から 15 Km 65 High Level Road, Maharagama 交通手段 (バス) で 0.5 時間			
	4) 事業内容および予算 青少年の健全育成、雇用促進を目的に、全国的な規模で技術訓練、スポーツ競技者育成、語学教室の開講等をおこなっている。マハラガマセンターは本部機能を果たすと同時に、多種多様なクラスを運営している。			
要 請 事 項	1) 要請理由 (目的) 同センターにおける日本語コースは、幅広いコース運営と質の高さで評価を受けており、常に定員を越す応募者があるなど、需要が大きい。同国内の日本語普及のため継続して要請があった。コース運営のための役務提供型の隊員派遣であるが、カウンターパートなどへの教授法の指導も業務内容にふくまれる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語講師 (現地公用語) Japanese Language Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 初級・中級クラスを担当し、「読解力、会話力、文書作成力」をバランス良く教えることが求められる。状況に応じて副教材の開発なども必要になる。スリランカ人講師と協力してクラス運営にあたる協調性、柔軟性が求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) パソコン (Windows95) 一式、カセットデッキ1台、一般的な日本語教材			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 指導歴 4、5 年の同校日本語講師 2、3 名。いずれも 20～30 台。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 15～20 代前半の青少年。日本語初級、中級者レベル	
	7) 訓練すべき言語 (シンハラ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本の無償援助によって建設された施設である。過去にKYV韓国ボランティア、VSO等の派遣があった。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 日本語教授法の修得 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 (乾期 12 月～ 4 月 雨期 5 月～ 11 月) 気温 (°C 位) 任地の人口 (人) ・日用品：物価 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月5日

調査者氏名 山本 高弘

要請番号 (052 — 98018)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
スリ・ランカ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Japanese Language Instruction	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替 3代目	1人	10年 2次 <input type="checkbox"/> 絶対の場合×印を付ける

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育高等教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Higher Education
	2) 勤務先名 (日本語) サバラガムワ大学 (現地公用語) Sabaragamuwa University of Sri Lanka
	3) 勤務先住所 Belihuloya, Sabaragamuwa 主要都市 (コロンボ) から 170 Km 交通手段 (バス) で 5 時間
	4) 事業内容および予算 1996年2月、短期大学より昇格して同国1.2番目の国立大学となった。ペリフルオヤ・キャンパスには商学部と社会科学...言語学部があり、日本語コースのある言語学科は社会科学...言語学部の中にある。3年制。140エーカーの広大な敷地を有し、図書館、OA棟、視聴覚棟、食堂、野外劇場なども整備されている。

要請事項	1) 要請理由 (目的) スリランカに2つしかない日本語を専攻できる大学として、現在、システムを整えているところである。1998年5月より日本語を主専攻とする学生への授業が開始され、教育環境・教育内容の充実整備が早急に求められている。隊員は、ネイティブ・スピーカーとして、実際の授業の他、現地人教員への助言も求められている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Lecturer
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 非漢字圏の学習者に対する初級および中級程度の日本語教育、および日本研究科の学生に対する日本文化・社会に関する講義 (現在は、読解教材から日本文化等を紹介する程度)。職員会議等、英語で行われることが多いため、英語の能力も求められる。山中にある大学なので、不便な生活、狭い人間社会に耐えられる人。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ビデオ、オーバーヘッド・プロジェクター、テープ・レコーダー、コンピューター、ワード・プロセッサ (東芝ルボ)
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1. 上級講師 4.8歳 大学院 (日本) 卒 日本語教授経験2年 2. 非常勤講師 大学院生 日本語教授経験2ヶ月
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 2.2歳から2.6歳までの大学生。
	7) 訓練すべき言語 (シンハラ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 米国平和部隊1名 (言語学科)、オーストラリア・ボランティア1名 (商学部)

条件	学歴、経験、目視、性別 太学卒、日本語教授法の修得、中級レベルまでの教授経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境: 気候 (熱帯モンスーン 乾期 12/7 月 ~ 3/9 月 雨期 4/10 月 ~ 6/11 月) 気温 (30 ℃位) 任地の人口 (人) ・日用品: 物価 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成9年10月20日

調査者名 袁原 千草/奥井 利幸

要請番号(055-97-1-08)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
タイ	(日本語名) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) Japanese Language	○ 新規 ● 交替 7代目	1人	10年2次 絶対の場合は は○印
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 大学省 (現地公用語) Ministry of University Affairs			
	2) 勤務先名 (日本語) シラパコン大学 ナンパト校 (現地公用語) Silapakorn University, Faculty of Arts, Japanese Section			
	3) 勤務先住所 主要都市(バンコク)から約 60 km Ampur Muang Nakhon Patom 73000 交通手段(バス)で 約 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 国立総合大学。バンコク及びナンパトに校舎があり、ナンパト校は文・教育・理・薬学部等学生数2000名。文学部は学生数800名、教員数100名。日本語科はタイ人教員5名(うち1名留学中)、日本人教員2名(含隊員)、学生は計約110名。文学部の年間予算は2300万バツ(約1億円)で、殆どが人件費。年間1~2万バツが日本語学科の教材・機材整備にあてられる。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 同学部日本語科は現在1・2年生の「選択」、3・4年生の「専攻・副専攻」課程を開設している。86年12月の初代隊員より6代(うち2名は活動期間は1年程度)にわたり協力を行っているが、その間に内容・タイ人教師陣とも充実してきており、97年6月に専攻課程が開設された。今後、最初の専攻課程の卒業生を輩出し、運営を充実させ、軌道にのるまで、実際の授業指導に係わりながら、カリキュラムの評価・助言・調整を行うことを目的として要請に至った。			
	2) 隊員の地位(日本語) 日本語教師 (現地公用語) Instructor in teaching Japanese			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1、1・2年生にタイ人と共同で、第2外国語の選択科目として日本語を教える。 2、3・4年生に専攻科目として授業をそれぞれ1科目(日本事情、会話等)担当する。 3、専攻課程のカリキュラムは一応の完成を見ているが、実際の運用を行いながらタイ人教師とともに随時、評価・改良を加える。 カンパットの能力はかなり高いので、その育成等は特に必要としないが、それぞれのバランスを考えながら、ネイティブとしての特徴を活かした授業および助言が期待される。また、今後同学部では、ネイティブ教師として日本人を契約日本語教師として雇用していくが、その際に必ずしも高い能力・経験を持つ者を雇用できるとは限らないことより、ネイティブ教師の役割・手法・教材を確立していくことも望まれる。			
	4) 隊員が利用できる機材の機種名・形式、設備など(写真添付のこと) LL教室、テレビ、ビデオ (NTSC・PAL可、但しNTSC3倍速不可)、OHP ワープロ (パナソニックUI-PRO) パソコン (Macintosh日本語版: クラスワークス、マックライトIII) コピー機 (他学科と共用)			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 講師3名 全員日本語又は日本文学修士 32~39歳 講師1名 日本にて修士(日本語)取得中 24歳 非常勤講師 博士課程単位取得(日本文学) 30歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学部生 18~22歳 初級・中級日本語学習者		
	7) 訓練すべき言語(タイ語)			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 契約外国人教師 (英語、フランス語、ドイツ語、中国語)			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 大卒		指導経験	
生活	生活環境: 気候(亜熱帯性 乾季 12月~4月 雨期 5月~11月)・気温(15~35℃位) 任地(県)の人口(67 万人/県) 日用品: 価格(普通)、品質(普通)、物資(普通)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9 年 7 月 23 日
調査者名 永野年明

要請番号 (058- 97103)		区分	受入希望人数	派遣希望時期
国名	職種名	新規 交替 4 代目	1 人	10 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
ベトナム	(日本語) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) Giáo viên Tiếng Nhật			
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育訓練省 (現地公用語) Bộ Giáo Dục và Đào Tạo (Ministry of Education and Training)			
	2) 勤務先名 (日本語) ハノイ貿易大学 (現地公用語) Trường Đại Học Ngoại Thương (Foreign Trade University)			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ハノイ中心) から 7 km Lang Thuong, Dong Da, Hanoi 交通手段 (自転車) で 0.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 大学には貿易業務と貿易通訳の2学部があり、英、日、仏、中露の中から1外国語を使い貿易関係の仕事が出来る人材を育てることを目的としている総予算は60億ドン(約59百万円)。学生数は約1,800名で日本語コースの学生は約240名。現在5年生だが来年度より4.5年制になる。またホーチミン市に分校がある。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 近年日本語コースを選択する学生が増加している。また同大学はベトナムにおける日本語教育の先駆的役割を果たしてきている。ベトナム人教師のレベルは高いが、優秀な学生を輩出するには日本人教師が不可欠と考えており協力隊に協力要請を行っている			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Giáo Viên Tiếng Nhật			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同大学の学生に対し日本語の授業を行う。授業には、絵パネル、テープ、ビデオを使用し、主に直接教授法にて授業を行う。1年から4年生までのレベルは初級から中級までとなるので、柔軟に対応できる知識が望まれる。また、初級から中級までのカリキュラム、テキスト、教材の検討選定を同僚教師と行うこととなるので日本語教育実経験が3年以上あればより高い協力が可能と考えられる。なお、大学の教師となるので教育論、教育心理学等も事前に学習した方がよいだろう。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ソニー HiFi ビデオデッキ、JVC テレビ、ソニーラジカセ ---- 7-プロ (Cano Word 倍速 BT 7-プロ α 85 HG)			
要件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 8名 (2名は日本に留学及び留学研修) ソシ主任 (59才言語学修士)、ハ副主任 (40才修士) ハオ (42才経済学修士)、チュン (40才)、ロアン (27才院生)、トワイ (24才院生)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本語コースの学生 1年~5年 (18才~22才) (初級~中級後半)、主に初・中級指導 カウンターパート。	
	7) 訓練すべき言語 (ベトナム) 語 (副英語)			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本語コースは隊員の他に UNV 岡嶋先生、英語コースにカナダ1名 (WUSC)、ベルギー1名、アメリカ5名 (ELI, V.I.A)				
条件	学歴、経験、資格、性別、 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学卒業			
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯気候) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月・気温 (15 ~ 38 °C位) 任地の人口 (400万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 高湿度 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月 9日
調査者氏名 永野年明

要請番号 (058-98001)

国名	職業名	区分	受入希望人数	派遣希望時間
ベトナム	(日本語) 日本語教師 (職業コード691) (現地公用語) Giao vien tieng Nhat	新規 交替 3代目	1人	10年2次 ✓ 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 政府直轄国家大学、教育訓練省 (現地公用語) Vietnam National University、Ministry of Education and Training
	2) 勤務先名 (日本語) University of General Education under Vietnam National University (基礎教育大学) (現地公用語) Dai Hoc Quoc Gia Hanoi, Truong Dai Hoc Dai Cuong
	3) 勤務先住所: 主要都市 (ハノイ市中心) から4 Km Km8, Cau Giay, Tu Liem, HANOI 交通手段 (自転車) で 35分
	4) 事業内容及び予算: 5つの大学で構成される国家大学の1つであり、日本の総合大学の教養学部に対応する大学。当大学での学習期間は1年半であり、その後専門大学へ進学する。98年度の予算は大学運営として28万ドル。

要請概要	1) 要請理由 (目的): 国家大学連合の中で一般教養学部としての役割を持つ同大学は外語大進学学生用コースと選択科目コースがある。学生の日本語学習希望者が増加しているが、同大学には日本語のローカル教師は居ないため、隊員のマンパワーに頼っている状態である。同大学は1997年より選択科目コースを新設し学生のニーズに応える努力をしており、協力隊の支援継続を要請している。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Giao vien tieng Nhat	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 同大学では主に初級を対象とした日本語教育が行なわれており初級教育に関する知識・技術は不可欠である。また、直接法が適さない場面もあるので媒介語 (越語、英語) で、ある程度説明することも必要となる。また、国家大学外国語大学の日本語教師が外語大進学学生コースの授業取りまとめ、及び選択科目コースの授業担当を行なっているため、その教師と円滑な人間関係を築きながら協力して授業を行なう。授業内容の幅を持たせるためにも社会経験及び日本語教師歴2~3年以上が望まれる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 平成8年度2次隊松屋隊員申請教材、IBMパソコン2台	
	5) カンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 無し。 現在、同大学専属の日本語教師を雇用する計画は無い。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級~中級: 18~22才の学生
	7) 訓練すべき言語: (ベトナム) 語及び (英語)	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し	

条件	学歴、経験、資格、性別: 大卒、女性 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生活	生活環境: 気候 (高温多湿) ・気温 (10~38度位) ・任地の人口 (350万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良・普通・悪) 、物資 (豊富・普通・少ない)

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9 年 8 月 10 日

調査者名 逢坂慎一

要請番号 (146-97109)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
シリア	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規 交替 1 代目	男 人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Japanese Language Teacher		女 人 不問 1人	
配 属 先 概 要	1)勤務先名 <u>ダマスカス大学英語教育センター</u> (現地公用語) E. S. P. Center, Damascus University			
	2)住所 <u>ダマスカス市 メッセ</u> 主要都市 () から k m <u>Mezze Autostrad, Damascus</u> 交通手段 () で 時間			
	3)事業内容及び予算 <u>同センターは大学院生および教官等に対して英語教育を行う機関である。年間の受入学生数は600名程度で現在、25名の教師と11名の事務職員がいる。</u>			
要 請 概 要	1)要請理由(目的) <u>ダマスカス大学では将来的に英語教育センター内に日本語教育センターを設立し、日シ文化交流、交換留学生等の活動の拠点とすべく計画している。そうした動きの中で現在、限られた規模で(夏期集中コースが設けられているだけ)開かれている日本語コースを、隊員の協力により通年コースとして開設し、日本語教育センターの活動の核として位置づけていきたいと考えている。</u>			
	2)隊員の地位 (日本語) <u>日本語教師</u> (現地公用語) <u>Japanese Language Teacher</u>			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <u>センターでは、当面レベルの違う2つのコース開設を目標としており、これらのコースにかかるカリキュラムの組み立て、教材の選択、コース設置にかかる業務調整等をセンター職員と協力して行う。またセンターとして企画する日本文化に関する行事等の企画、実施についても協力していく。予想される活動時間は日本語コース(2コース)が週に12時間、およびセンター内での関連業務が週14時間程度となる予定。文書作成、資料作り等にパソコンを使用して仕事できることが望まれている。</u>			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと) <u>ランゲージ・ラボラトリ、図書室、コピー機、テープレコーダー、O. H. P. スライドプロジェクター、ビデオ機器</u>			
要 請 概 要	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) <u>Ms. Fuda Huboubati (30歳代)</u> <u>大学英語科卒。コンピューターの基礎知識あり。</u>		6)指導対象者の技術レベル、年齢 <u>初級～中級レベル</u> <u>20歳以上の大学院生および教官。(日本への交換留学生候補も含まれる)</u>	
			7)訓練すべき言語(英語/アラビア)語	
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) <u>なし(英語教育センター発生当初は、ブリティッシュカウンシルの協力を得た)</u>				
条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) <u>大卒、日本語指導経験</u>			
生 活	生活環境: 気候(<u>大陸性乾燥気候</u> 乾季 4月～ 10月 雨季 11月～ 3月)・気温(<u>0～40℃位</u>) 任地の人口(<u>350万人</u>)・日用品: 価格(<u>高い・普通・安い</u>)、品質(<u>良い・普通・悪い</u>) 物資(<u>豊富・普通・欠乏</u>)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成10年1月5日

調査者名 池内 修

要請番号 253-98-0-05

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ニジェール	(日本語) 日本語教師 (職種コード: 691) (現地公用語) ENSEIGNEMENT DE LA LANGUE JAPONAISE	X 新規 交代 代目	男 人 女 人 不問 1 人	10年2次隊 () 絶対 (X) 以降

配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) MINISTERE DE L'EDUCATION NATIONALE	
	2) 勤務先名 (日本語) イサ・コロンプ高校 (現地公用語) LYCEE ISSA KOROMBE	
	3) 勤務先住所 ニアメ市 B.P.222	主要都市 (ニアメ中心街) から 5km 交通手段 (タクシー) で 10分
	4) 事業内容及び予算: 一般課程を教えている高等学校である。	

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的): 不要と思われるアフリカでの日本語授業によって、むしろ異なった考え方や、日本を含めアジアを理解する為のきっかけとなる。日本語授業の希望者を募ったところ、生徒と先生合わせて231名となった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師	(現地公用語) PROFESSEUR DE LANGUE
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 日本語の授業を通して、日本文化の紹介などを行なう。可能であれば、夜間に一般社会人を対象に日本語授業を実施する。アイデアを持って色々なことの出来る人が望ましい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真貼付のこと) 教室	
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒18~25歳、先生ほか
	7) 訓練すべき言語: フランス語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置): エジプト人専門家2名		

条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ):

生活 生活環境: 気候 (酷暑) 乾期10月~5月 雨期6月~9月・気候 (15℃~45℃位)
任地 (首都、人口40万人)・電気 (あり)、水 (水道)、ガス (あり)、物資 (フランス製などあり)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成9年10月30日

調査者名 梶上正彦

宮澤久永

要請番号 (310 - 97/21)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ポリヴィア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	新規 交代	1人	10年2次
	(現地公用語) IDIOMA JAPONES	代目		絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要

- 配属省庁名 (日本語) リベラルタ市役所
(現地公用語) ALCARDIA " RIBERALRA "
- 勤務先名 (日本語) ポリヴィア日本文化センター
(現地公用語) Centro Cultural Boliviano Japones
- 勤務先住所 Calle Alberto Natuch, Riberalta, Beni, Bolibia
主要都市 (リベラルタ市) から Km
交通手段 (徒歩) で 0.3時間
- 事業内容及び予算 日系人の相互扶助。他の都市の日系人団体との情報交換や提供。日系人及びその他のポリヴィア人も対象にした日本語クラスの開設、運営。年間予算約6,000ドル。

要請概要

- 要請内容 (目的) 現在同センターでは日系3世の教師1名のみが、日本語クラスを担当しており、他には日本語を教えることのできる人材はいない。近年、日本語を学びたい生徒が増加してきているが同日本語教師は、昼間は他の業務があるため、夜間しか教えることができない状況である。隊員の派遣により、昼間の授業の開設、日本語クラスのレベルの向上、及び日本語教師の育成をねらう。
- 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Profesor de Idioma japones
- 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲
日本語教育に関する十分な知識が必要なことは勿論であるが、日本文化、例えば女性であるならば生け花、茶道等の日本固有の文化及び教養を身につけているとさらによい。また、今後ポリヴィアでは南米移民100年祭に向けた幅広い取り組みが日系人主導の元で行われていくため、行事計画のアドバイスや実行への組織化に協力できる事が望ましい。
- 隊員が利用、又は取り扱う機種名・型式、設備等 (写真貼付のこと)
国際交流基金が毎年送付している教材等。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名、高卒程度。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学生、及び大人のクラス。年齢差大。 日本語検定4級取得をめざしている生徒が 5名。短期クラス有り。
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語

条件

学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法 指導経験³年

生活環境：気候 (亜熱帯気候 乾季 5月~10月 雨期 11月~ 4月) ・気温 (13~40℃位)
 任地の人口 (6万人) ・日用品：物価 (高い・普通、安い)、品質 (良い、普通、悪い)
 物資 (豊富、普通、欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月 9日

調査者名 朝比奈浩

要請番号 (322-98003)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
コスタリカ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) PROFESOR DE IDIOMA JAPONES	新規 ○交代 14代目	男 人 女 人 不問1人	(H10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属先名 (日本語) : 国立コスタ・リカ大学 (現地公用語) : UNIVERSIDAD DE COSTA RICA			
	2) 勤務先名 (日本語) : コスタ・リカ大学文学部現代言語学科 (現地公用語) : ESCUELA DE LENGUAS MODERNAS			
	3) 勤務先住所 : サンホセ 主要都市 () から約 Km 交通手段 (バス) で 時間			
	4) 事業内容及び予算 : コスタ・リカで最も大きい国立総合大学。学部は13学部あり、学生数は1996年度26,000人である。また、日本語コースの受講生は初級22名、中級(1)9名、中級(2)1名、サン・ラモン校の初級4名の合計34名(1997年度後期)である。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) : コスタ・リカ大学文学部現代語学科にて、初級、中級(1)、中級(2)を、また、同大学サン・ラモン分校にて初級クラスを開講しているが、さらに上級クラスの開講を予定しているため。現在も協力隊員2人体制で日本語コースを受け持っているが、今後も継続的に日本語コースを維持するため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) : 大学講師 (現地公用語) : PROFESOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : コスタ・リカ大学及び同大学サン・ラモン校において初～中級に当たる4コースをもう一人の日本語教師隊員のともに分担する一日3時間のクラスを週2回、2コースあるので週12時間のクラスを担当することになる。求められる技術は、日本語教授法に関する知識は不可欠であるが、日本に関する広い知識も必要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 大学ではLL教室、ビデオ(VHS)教室が利用できる。本校では、専用のラジカセがある。分校ではラジカセを借りることができる。JOCV事務所にはパソコン (マッキントッシュ) があり、利用可能である。			
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 レベルは初～中級程度。(に本の基準では初級) 大学生が対象 (18～25歳)	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 中国語コースにボランティア講師がいる。			
	学歴、経験、資格 大卒、日本語教授法 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境 : 気候 (亜熱帯 乾季12月～4月 雨季5月～11月) ・気温 (25℃位) 任地人口 (30.5万人) ・日用品 : 価格 (○高い・普通・安い) 、品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (○豊富・普通・欠乏)			

①協力隊事務局用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月5日
調査者名 持原孝典

要請番号 (32898008)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ドミニカ共和国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語) Idioma Japonés	新規 交代 2代目	1人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文部・芸術・宗教省 (現地公用語) Secretaria de Educacion, Bellas Artes y Cultos			
	2) 勤務先名 (日本語) アベック大学 (現地公用語) Universidad AFEC (UNAPEC)			
	3) 勤務先住所 主要都市 (別府/ドミンゴ市内) から km Av. Maximo Gomez NO. 72 (Esq. Jose Aybar Castellanos) 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 APEC 財団運営による私立大学で1968年創立。商業関連の学部を中心として、法学部・経済学部・工学部・言語学部等を揃えている。 1996~1997年予算 RD\$61,572,971.00			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 言語学部の中には、英語を中心として伊語・仏語・独語等の語学講座があり、日本語講座は97年4月から開講された。現地の人々の日本の日本語に対する関心は高まっており生徒数は増加の傾向にあるが、現地教師採用まではかなりの時間を要すると思われる、継続した隊員の派遣が必要と考えられる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) profesor de idioma Japonés			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同コースは公開授業として一般に扉を開いているため、生徒は学生から一般社会人となる。学習目的は仕事や留学という実用的なものや、日本や日本語に興味があるためというもの等、様々である。外国語としての日本語教育についての専門知識や経験はもちろんのこと、コースデザインやレベル別のカリキュラム作成 (常に異なったレベルのクラスについて週16時間受け持つことになる。) を行う。また、日本文化、日本事情についても教えられることが必要となってくる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ビデオ室、ラジオカセット1台			
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初級レベルが主な対象者 年齢は13才~40才まで		
7) 訓練すべき言語 (スペイン語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 必要に応じ語学講師として雇用するも、援助としては受けていない。 シニア海外ボランティア1名 (コマ-シャル作成)				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒・日本語教授法 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 (熱帯 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月) ・気温 (28. °C位) 任地の人口 (270万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

① 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年1月30日

調査者名 エクアドル河野 隆夫

要請番号 (331-98031)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エクアドル	(日本語) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) Idioma Japonés	新規 交代 4代目	男 人 女 人 不問 1人	10年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概	1) 勤務先名 文部省キト・カトリカ大学 (現地公用語) Pontificia Universidad Católica, Ministerio de Educación y Cultura			
	2) 住所 12 de Octubre, Quito 主要都市 (キト市内)) km 交通手段 () で 時間			
要 請 概 要	3) 事業内容及び予算 当大学言語文学部には、カステジャーノ文学科・言語学科・外国語学科がある。外国語学科は、学内外の学生と社会人対象に、英語、仏語、独語、日本語、キチュア語等コースを開講する。隊員による日本語は平成4年3月に新規開講。このコースの日本語も、学生の外国語単位と認定される。			
	1) 要請理由 (目的) 初級者層の拡大と中級～上級のフォローのためには、日本語コースの継続が必要である。エクアドルの現状では、現地の日本語教師を確保することは非常に難しい。			
要 請 概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 教授 (現地公用語) Profesor			
	3) 期待される具体的内容及び求められている技術の範囲 4カ月のコースを年2回開講する。(3月～7月/10月～1月) もう1名の日本語教師隊員と初級1～6レベルを分担し、週15時限程度担当する。1時限1時間。今後は、中級レベルも開講予定。主な使用教材は、「ヤンさんと日本の人々」「ビデオで学ぶ日本語」「新日本語の基礎」等。日本語部門のコーディネーターも任せられ、日本文化週間や弁論大会等の企画、実施も行なう。			
要 請 概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) テレビ、ビデオ (ベータ・VHS)、カセットデッキ、OHP、コピー機、黒板、白板 (マグネットはつかない)、上記教材の他、「ドリルとしてのゲーム教材50」「日本語コミュニケーション480」「にほんごきいてはなして」「日本語基礎動詞・形容詞フラッシュカード」スリーエネットワークの絵教材一式等			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学内外の学生と社会人 (高校以上)	
要 請 概 要	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV隊員1名 (日本語教師)、他国言語の教師 (米・独・伊・仏) 万博基金にて外国語学科にLL教室設置の可能性あり。			
条 件	学歴、経歴、資格 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (標高 2,800m 乾季 5月～10月 雨季 11月～4月) ・気温 (5～24℃位) 任地の人口 (120万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏) 朝晩は冷え込む。セーター必要			

③

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 10 年 2 月 6 日
調査者名 山際秀雄

要請番号 (334_ 98019)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エル・サルヴァドル	(日本語) 日本語教師 (職種コード691)	新規 交替 3 代目	1 人	10 年 次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) IDIOMA JAPONES			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 国立大学 (現地公用語) UNIVERSIDAD DE EL SALVADOR
	2) 勤務先名 (日本語) 人文科学部 言語学科 (現地公用語) FUCULTAD DE CIENCIAS Y HUMANIDADES. DEPARTAMENTO DE IDIOMAS
	3) 勤務先住所 FINAL 25 AVE. NORTE 主要都市 () から k m CIUDAD UNIVERSITARIA. SANSALVADOR 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 当国唯一の国立総合大学。学生総数約2万8千人。人文学部3千6百人。言語学科には、英語、フランス語、日本語、スペイン語の4か国語の教室が設けられており、教員数約30人、学生数約700人。 年間予算(人件費を除く)は、言語学科で約5万コロン。(1米ドル= 8.70 JPY)

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 平成7年9月から開講されているオープンコースの継続・安定、充実をめざす。 初代隊員の活動を受けて3代目は初心者及び中級者への指導を始め、実用の日本語を指導し、サルヴァドル人の日本に対する理解促進の一助とする。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) PROFESOR DE IDIOMA JAPONES
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 97年度は週3時間8週間のコースを5コース開講した。学習者は総学習時間数0~120時間前後の初級前期が中心だが、日本留学経験者、潜在者への初級後期~中級前期の指導もある。又、日本語指導者だけでなく日本文化事情等の紹介もコースの一環として行う。98年からより多くの学習者の受講を可能にする為早朝、昼休み、夕方の時間帯に改める予定である。主な業務はコースの運営と、教材の整備。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) NTSC方式VHS型ビデオ、コピー機、カセット・デッキ、黒板、ワープロ (シャープ書院 WD-M-960)。
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 無し。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学生、一般社会人 (18才~) 初級~中級前期
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学卒
生活	生活環境：気候 (熱帯夏雨気候 乾季 11月~ 4月 雨季 5月~ 10月) ・気温 (15~32 °C 位) 任地の人口 (120万人) ・日用品：価格 (高い 普通 ・安い) 、品質 (良い ・普通 ・悪い) 物資 (豊富 ・普通 ・欠乏)

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月16日

調査者名 近藤 慎一

要請番号 (G40 - 98006)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 日本語教師 (職種コード) (現地公用語) Profesor de idioma Japonés	新規 交替 5代目	1人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 国立サンカルロス大学言語センター (現地公用語) CALUSAC (Centro de Aprendizaje de Lenguas de Univ. de San Carlos)
	2) 勤務先名 (日本語) 同上 (現地公用語)
	3) 勤務先住所 主要都市 () から k m Ciudad Universitaria, Zona 12, Guatemala 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 国立サンカルロス大学附属の言語学習センター。英語、ヨーロッパ語、アジア語の他、マヤ語などのコースも開かれている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 当センターにおいて日本語クラスの継続が期待されており、後任の要請は不可欠である。L・L機材の無償援助を受けることが決まっているほか、国際交流基金の研修制度導入により毎年一人日本へ学生を送れることになり、日本語クラスへの期待は高まっている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Profesor de idioma Japonés
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 初級から中級前半程度の日本語が教えられること。また、日本という国へのなじみが薄いグアテマラ人には、日本文化や日本事情を紹介できること。実際学習者は日本のいわゆる伝統芸能をはじめ日本の食べ物や日本のアニメなど、ありとあらゆることを聞いてくるので、それらに幅広く対応できることが望ましい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名。アメリカの大学で英語教授法の学位を取得している。CALUSAC所長の補佐役。50代男性。
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 10代から50代までの一般成人。
要	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 他国のボランティア団体からも言語教師が数人派遣されている。

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒
----	--------------------------------

生活	生活環境：気候 (良好) 熱帯気候 乾季 (10月~4月) 雨季 (5月~9月) 気温 (15~25℃位) 任地の人口 (180,000人) ・日用品：価格 (高い・普通) 安い、品質 (良い・普通) 悪い 物資 (豊富) 普通・欠乏
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月10日

調査者名 伊豆蔵調整員

要請番号(431-98-010)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) Japanese Language Instruction	新規 交替 5代目	1人	11年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先	1)配属先省庁名 (日本語) ポンペイ州教育局 (政府機関) (現地公用語) Department of Education, Pohnpei State Government			
勤務先	2)勤務先名 (日本語) ポンペイ島中央高校 (現地公用語) Pohnpei Island Central School (PICS)			
勤務先住所	3)勤務先住所 主要都市(コロニア市内)から 1Km Kolonia, Pohnpei FSM 96941 交通手段(自転車)で 5分			
事業内容及び予算	4)事業内容及び予算 ポンペイ州唯一の公立高校であり、全校生徒数は約1,450名、教職員数は88名。9~12年生(14~18才位)の生徒が学ぶ、4年制の高校である。11年生より普通科または職業科の各コースを選択する。職業科にはビジネス科、家政科、農業科、機械科のコースがある。日本語は普通科の11、12年生の選択科目の1つとなっている。			
要請理由	1)要請理由 (目的) 同校での日本語の授業は91年にJOCVによって開設され、普通科の11年生及び12年生の選択科目として定着している。将来的に商業面、観光面等において対日関係が深まる可能性が予想される中で、中等教育機関における日本語教育の必要性が求められ開設されたが、現在のところ日本語教師はJOCVのみである為、引き続き協力を求められた。			
隊員の地位	2)隊員の地位 (日本語) 日本語教師 (現地公用語) Japanese Language Teacher			
期待される業務内容及び求められる技術の範囲	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1日3~4コマ(1コマ50分、3~4クラス)、週15~20コマ程度の授業を担当する。11年生を対象に初級クラス(Japanese 1)、12年生で日本語学習が2年目になる生徒に対しJapanese 2を開設している。授業のコース・カリキュラム作成から教材研究、教材・試験作成、採点、評価までを全て独自で行う。日本語学習のみにとどまらず、文化や習慣の紹介、更に歌やゲームなど遊びの要素も取り入れ、生徒の興味を持続できる柔軟性をもった活動が期待される。			
隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) キャノワードα5・スーパーF (JOCVより貸与)、ビデオ (VHS)、コピー機			
カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) なし。			
指導対象者の技術レベル、年齢	6)指導対象者の技術レベル、年齢 11年生(高2) : Japanese 1 12年生(高3) : Japanese 2 日本語を初めて学習する生徒ばかりである。			
訓練すべき言語(英、ポンペイ)語	7)訓練すべき言語(英、ポンペイ)語			
外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 外国人教師 (契約) 11名 (多くはフィリピン人)、ボランティア教師 1名 (オーストラリア人)			
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境 : 気候 (熱帯雨林性 一年を通じて多雨) ・気温 (30℃位) 任地の人口 (30,000人) ・日用品 : 価格 (高い・普通 安い)、品質 (良い・普通 悪い) 物資 (豊富) 普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年1月12日 長谷川恵子
 調査者名 齋藤 博調整員 Paul.C.Edwin

要請番号(435-98-003)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マーシャル諸島	(日本語) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) Japanese Language Instructor	新規 交替 4代目	1人	10年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配	1)配属先省庁名(日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
属	2)勤務先名 (日本語) マーシャル諸島短期大学 (現地公用語) College of the Marshall Islands (CMI)			
先	3)勤務先住所 P.O.Box.1258, Majuro 主要都市(マジュロ)市内中心部 Marshall Is. 96960			
概	4)事業内容及び予算 マーシャル諸島短大は教育、教養、看護、ビジネス、職業訓練などの学部から成る総合短期大学で、マーシャル国内だけでなく隣国ミクロネシア連邦の学生も受け入れている。またWestan Association of Schools and Colleges (WASC) に準拠する単位取得が可能である。年間予算は約170万米ドルで、そのうち約110万米ドルは米国教育省からの援助である。			
要	1)要請理由 (目的) 隊員により3代続いている日本語クラスは学生の間でも好評であり、第2外国語として認識されつつある。配属先は今後のマーシャルの観光開発や生徒の留学といったニーズからも日本語教育を重視しており、今年追加された社会人コースの開講に向けて4代目の派遣要請に至った。			
請	2)隊員の地位 (日本語) 日本語講師 (現地公用語) Japanese Instructor			
概	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 日本語クラスの企画・運営全般。日本語クラスは学生向けのJapanese I (3クラス合計約50名)とJapanese II (1クラス10名)があり、いずれも40時間で3単位の科目となっている。カリキュラム・教授法は隊員に一任されている。また、98年7月からは学生の課外活動と社会人向けのコースを兼ねたJapanese Clubの発足が予定されており、日本語の指導以外に日本文化や習慣も教える。指導対象者は社会人を含む成人が多いため社会経験がある隊員が望ましい。			
概	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) テレビ・ビデオ・OHP・日本語ワードプロセッサ(Panasonic U-1Pro)・コンピューター (Win95 英語) コピー機、事務用品・教具一式			
要	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 現在のところなし。	6)指導対象者の技術レベル、年齢 18歳から50歳位、レベルは様々。		
		7)訓練すべき言語(英)語		
	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 米国教育省からの資金援助のみ。			
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 日本語教授法履修者 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候(海洋性熱帯気候 乾期12月~3月 雨期10月~11月)・気温(年平均26.8℃位) 任地の人口(約2万人)・日用品：価格(高い<普通>安い)、品質(良い<普通>悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年2月1日
調査者名 比嘉正之

要請番号 (52598001)

国籍	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ハンガリー	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	新規	1人	10年2次 絶対の場合 <input type="checkbox"/> 印で囲む
	(現地公用語) Japán nyelvi tanár	交替 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Művelődési és Közoktatási Minisztérium			
	2) 勤務先名 (日本語) ターンチチュミハイ高校 (現地公用語) Táncsics Mihály Gimnázium			
	3) 勤務先住所 H-7400 Kaposvár, Bajcsy-Zs, u. 17. ブダペスト市から 200 Km 交通手段 (列車) で 3 時間			
	4) 事業内容および年間予算 地方都市にある公立中等教育機関であり、大学進学のため特化した授業を行うことが配属先の教育方針である。日本語教育はこれまで行われておらず、本件要請隊員により開始される。教職員は約50人で、生徒(12歳~18歳)は約800人。年間予算は地方自体から約5千8百万円歳出されている。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 教師や生徒の間で言語・テクノロジーなど日本の文化文明への興味が濃厚なため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) tanár			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 日本語は第2外国語であり、選択した生徒は4年間学び、全国共通卒業試験を受ける。開始4年目の日本語の総授業数は週40時間程度が見込まれる。隊員とカウンターパートは、1年目は週10時限程度(コマ45分)、2年目は週20時限程度を分担して受け持つ。大学の日本語科進学への準備や、日本語学習に関連して日本の歴史・文化・芸術・武道などを可能な範囲で指導し、それらのクラブをつくり顧問する。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ビデオ(PAL)、オーバーヘッド、カセットプレーヤー、コピー機(紙代は利用者負担)、パソコン室(インターネット可)			
条 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) カウンターパートとして非常勤のハンガリー人教師 1名が雇用される予定だが、確定的ではない。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本語初級(12歳から18歳)	
	7) 訓練すべき言語: マジャール語・英語			
生 活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置): 英米仏など外国人教師数名			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 日本語教授法			
生 活	生活環境: 気候 (大陸性気候、日本同様四季あり) 気温 (最高夏38℃、最低冬 -15℃位)			
	任地の人口 (5万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い、普通、悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊受入希望調査票

事務局記入欄

記入日平成10年2月10日
調査者名 比嘉正之

要請番号 (52598002)

国名	職 種 名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ハンガリー	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	新規	1人	10年2次 絶対の場合 <input type="checkbox"/> 印で囲む
	(現地公用語) Japán nyelv lektor	交替 代目		

配	1) 配属省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Művelődési és Közoktatási Minisztérium			
属	2) 勤務先名 (日本語) ドゥナウイバーロシュ工業短期大学 (現地公用語) Miskolci Egyetem Dunaújvárosi Főiskolai Kar			
先	3) 勤務先住所 H-2400 Dunaújváros, Táncsics M. u. 1/A		ブダペストから 交通手段 (列車・バス) で1時間半	70 Km
概 要	4) 事業内容および予算 地方都市にある当国最大の国立工業短大 (3年半及び4年制) であり、鉱工業等に関わる専門学位、また小中学校の理科、技術科の教員免許が取得できる。常勤講師約100人、非常勤講師約80人、学生数約2千5百人。年間予算約3億2千万円。			

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 日本語講座は自由選択科目として7年間継続されてきたが、これまでの講師が学長になったため多忙になり、隊員派遣を要請した。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 日本語教師		(現地公用語) Japán nyelv lektor	
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 日本人講師 (隊員OG) 1人が臨時に指導している。日本語を学ぶ約40人の学生のほとんどは入門者であり、数人初級者がいる。本件要請の隊員は一人でコース運営のすべてを任せられ、1週間に10時限程度 (コマ120分) 日本語会話・文法を教える。工業短大なので学生が日本語学習に割ける時間は少なく、そのつもりで指導する必要がある。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 前講師は山地征憲ELTE助教授の日本語教科書を使用、現在の臨時講師は「日本語初歩」を基にした自作教科書を使用。校舎手狭で教室数は不足、コピー機利用は制限あり。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) キシュイ博士が日本語で、イネイイシュバノ講師が英語が隊員の相談者になるが、隊員と一緒に日本語を指導する立場ではない。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初心者・初級者 18~25歳位	
			7) 訓練すべき言語 英語・マジャール語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JICA専門家1名 (公害対策)			

条 件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (専門科目問わず)、指導経験			
--------	----------------------------------	--	--	--

生 活	生活環境: 気候 (大陸性気候、日本同様四季あり) 気温 (最高夏38℃、最低冬-15℃位) 任地の人口 (6万人) 日用品: 価格 (高い・普通・安い) 品質 (良い、普通、悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			
--------	---	--	--	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 1月 4日

調査者名 佐喜味 真理 大由

要請番号 (545-98001)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ポーランド	(日本語) 日本語教師 (職種コード691) (現地公用語) Lecturer of Japanese Language	新規 交 替 2代目	1人	10年度2次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) Ministry of National Education
	2) 勤務先名 (日本語) グダニスク大学 外国語学科 (現地公用語) University of Gdańsk Foreign Languages Department
	3) 勤務先住所 ul. Armii Krajowej 119/121 主要都市 (グダニスク中央駅) から 12 km 81-824 Sopot 交通手段 (電車) で 25分 特開
	4) 事業内容及び予算 1970年創設の総合大学(医学系を除く)。勤務先の外国語学科は全学部の一般教養 外国語の1・2次選択科目を担当し、英仏独露伊西スウェーデン語に97年2月より日本語が 加わった(隊員氷環にF子)又、留学生、外国人講師等を対象としたポーランド語クラスもある。現在日本語 はポーランド、スペイン、スウェーデン語教師と同一職員室に配置され、人数は私を含め11人である。(内、男性1名)

要請概要	1) 要請理由 (目的) 日本語講師は97.2月に開講したポーランド語に「1年に1回」学習希望者は多く又、 大学側も継続を強く望んでいる。現在2次選択科目として位置づけられ、単位認定の対象とらて いるので継続不可という点に不満。学習途中で止めざるを得ない学生が出る問題である。来期 (98年2月)の学生募集の有無にかかわらず、ぜひ継続を希望したい。
	2) 隊員の地位 (日本語) (日本語)講師 (現地公用語) Lecturer
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在は、経済学部での2次選択外国語として 主に位置づけられており、それを2クラス (各クラス週2回)、単体での一般コース(学部制限なし)を1クラス、大学教職員コース1クラスを担当。 単体クラスは1年半(後前・後期)学んだあと試験を行って単位を与えるため、継続性があるか特定が 他のクラスについては特別に期間を限定してはいたため継続していくつもりである。次に交番隊員は 初級、将来は中級まで教える技術と、単位認定試験作成技術が必要。分入人数も10~30人と広い。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ・職員室にJoc.V提供の小型コピー機が一台(拡大・縮小不可)。又、大学にラジカルセッター9エーターが貸与され、 ・通常のコピー機、テープのダボシ等は全てマシン室にて技術者に依頼、隊員が直接取扱いにはしない。 (CD、デジタル機能等なし)

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、日本語教師経験 (男性であれば良い)
	生活環境：気候 (北海道程度、雪は多い、乾季 月~ 月、雨季 月~ 月)、気温 (夏 20℃位) 任地の人口 (50万人)、日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 冬 5℃(最低 -20℃) 物資 (豊富・普通・欠乏)

①募集資料用

記入日 平成 9年10月30日

調査者名 大野 龍男

要請番号 (549-97102)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ルーマニア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語)	新規 交替 代目	男 人 女 人 不問 人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1)勤務先名 ヒペリオン私立大学 (現地公用語)			
	2)住所 14,Culmea Veche str.Bucharest Romania		主要都市 (ブカレスト市内) から	km
	3)事業内容及び予算 同大学は総生徒数約5500人、講師の数520人、10学部、13学科の総合大学。民主化革命後にできたため大学は創立7年目である。年間予算については6,000,000,000lei			
要 請 概 要	1)要請理由 (目的) 現在同大学言語学部内で、今年(97年9月)入ってきた新生14人に対し第一外国語としてルーマニア人講師が週6時間教えている。今後生徒数(今年から出来たので学年が増える)の増加が見込まれる。現在教えているルーマニア人講師は日本での研修経験はあるもののやはりネイティブスピーカーには遠いため今回の申請に至った。			
	2)隊員の地位 (日本語) 助手 (現地公用語)			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ルーマニア人教授の助手として一緒に授業を行う。隊員の能力次第によっては、会話の授業を担当することになる。現在使用している教科書は「楽しく読める日本の暮らし12ヶ月」「留学生の日本語会話」今後学年があがるに従い「日本語中級1、2」「日本語基礎問題集」等を使用予定			
要 請 概 要	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 日本語関係書籍(会話・文法・問題集等)約30冊・カセットデッキ			
	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) prof Angela Hondru (女性・53歳) ブカレスト大学卒 日本留学経験あり 日本語の教科書3冊出版・翻訳本12冊		6)指導対象者の技術レベル、年齢 18歳~22歳 14名(現在)	
	7)訓練すべき言語(ルーマニア語)語			
条 件	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	学歴、経験、資格 日本語教授法もしくは1年以上の経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (乾季 月~ 月 雨季 月~ 月) ・気温 (-15~36℃位) 任地の人口 2,000,000人 ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 9年 1月10日

調査者名 渡部とよ子 調整員

要請番号 (040-97-006)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 1代目	男 人	10年2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Science & Mathematics Teacher		女 人 不問1人	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) 極西部地域教育事務所 中学校 (現地公用語) Regional Directorate of Education, Far Western High school			
	3) 勤務先住所 マカハリ県キルパ セティ県ドティ郡ディバイヤル周辺 主要都市(ネパールガンジ)から 130 km 交通手段(バス)で 14~15 時間			
	4) 事業内容及び予算 各学校の運営は理事会が行なう。公立といっても教師の給与は支給されるが、その他の運営費は理事会や生徒からの費用で賄う。			
要請概要	1) 要請理由(目的) ネパールには、多くの理数科教師、理科教師、数学教師が派遣されてきた。現在は中央のカリキュラム開発センターに所属するシニア隊員を中心に、中等教育(中学・高校)のカリキュラム、教科書の改訂を行なっている。ネパールの中でも開発が遅れていて、かつて理数科教師隊員を派遣したことのない極西部の学校の教育レベル向上のために隊員が要請された。基礎データ収集の必要もある。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 下級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 本来の要請は理科教師、または数学教師であるが、実際に赴任すると両方の指導を期待されるので、理数科教師としている。特にネパールにおいて、極西部、中西部は開発が遅れており、理科教師が不足している。このため、数学教師としての要請でも理科を教えることが求められる。1年生から10年生までいる学校で主に中学生(6、7、8年生)を指導する。マンパワーとしての活動が中心になるが、中央のカリキュラム開発センターに赴任している隊員たちと協力して、地方の現場からみたカリキュラム、教科書の問題点も指摘する。より奥地の学校の場合は男性が望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 特になし			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 大学卒 校長または教頭		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中学生だが、年齢には多少ばらつきがある。 数学については小学生(3~5年生)へ指導することもある。	
	7) 訓練すべき言語(ネパール)語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 極西部地域教育事務所(所在地は郡庁のあるディバイヤル)へは体育隊員赴任の予定(9年度1次隊) 同郡内にはアメリカ平和部隊の英語教師隊員が赴任している学校があるが、本要請とは学校が異なる。			
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 教諭免許(中学または高校、理科または数学)			
生活	生活環境: 気候(亜熱帯性 乾季10月~5月 雨季6月~9月)・気温(5~35℃位) 任地の人口()人・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成9年8月4日

要請番号 (227-97107)		調査者名 吉田 真喜子、田中 哲也		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 3代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地語) Science and Mathematics Education			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) プレジビテリアン商業高等学校 (現地公用語) Presbyterian Secondary Commercial School			
	3) 勤務先住所 Presbyterian Secondary Commercial School P.O.box 37, Techimantia		主要都市 (スニヤニ) から50km 交通手段 (タクシー) で2時間	
	4) 事業内容及び予算 1974年設立の公立校。教員数は13名、生徒数は約103名 (男子65名、女子38名)。経済科、家政科、美術科からなる。教育省からの年間予算は約4,000ドル。実験室なし。電気は町にはあるが、学校には通っていない。水は井戸水。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 慢性的な理科教師不足のため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 1~3年生までの数学と一般理科の授業を担当する。一般理科は、物理・化学・生物のうち2科目以上教えられることが望ましい。いずれもレベルは日本の高校程度。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 実験器具。			
要 請 概 要	5) カンファート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒16~18才。日本の高校に相当する。	
				7) 訓練すべき言語 (英) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 平成9年9月より、アメリカ平和部隊が美術教師として赴任予定。				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生 活	生活環境: 気候 (亜熱帯気候、乾季10月~3月、雨季4月~9月) 気温 (25~35℃位) 任地の人口 (1万人) 日用品: 物価 (高 い ・普通・安い)、品質 (良 い ・普通・悪 い) 物資 (豊 か ・普通・乏 か)			

事務局記入欄

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成9年8月4日

要請番号 (227-97108)		調査者名 吉田 真喜子、服部 浩昌		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 4代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地語) Science and Mathematics Education			
配 属 元 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) ボンゴ高等学校 (現地公用語) Bongo Senior Secondary School			
	3) 勤務先住所 Bongo Senior Secondary School 主要都市 (ボムバタガ) から 16km Postal Agent, Bongo, UE/R 交通手段 (ローリー) で 0.5時間			
	4) 事業内容及び予算 1991年設立の公立校。ボランティアを含めた教師数12名、生徒数213名 (男子152名、女子61名) で全て通学制。Form1~Form3まで各2クラスの計6クラスある。理系コースはForm2の1クラスのみ、その他は、文系コース (政治・経済、家政) である。実験室あり。電気なし、水は井戸水。			
要 概 要	1) 要請理由 (目的) 慢性的な理数科教師不足に加え、北部州の僻村にある同校にはガーナ人教師が配属されにくい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 数学・一般理科・物理・化学・生物のうち1~2科目を担当する。全体的に日本の高校レベルであるが、一般理科に解剖学が含まれていたり、物理・科学の一部に大学の一般教養レベルが含まれていたりもする。また、理科系授業に実験を取り入れることが求められる。休暇が多くあるため、余暇を学校、任地のために有意義に活用できるような特技・趣味があると良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) イギリスの援助による理科実験用器具があるが、不揃いでごく基本的な実験しかできない。			
	5) カンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒16~20才。日本の高校に相当する。	
7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) イギリスボランティアVSO1名 (理数科教師)				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生 活	生活環境：気候 (ガンナ・サハラ気候、乾季12月~3月、雨季4月~9月) 気温 (25~45℃位) 任地の人口 (3000 人) 日用品：物価 (高⇄・普通・安⇄)、品質 (良⇄・普通・悪⇄) 物資 (豊富・普通・不足)			

事務局記入欄

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成9年8月6日

要請番号 (227-97111)		調査者名 吉田 真喜子		
国籍	職種名	区分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地語) Science and Mathematics Education			
配 属 先 生 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) コナドゥイヤドム高等学校 (現地公用語) Konadu Yiadom Secondary School			
	3) 勤務先住所 Konadu Yiadom Secondary School 主要都市 (クマシ) から km P.O.Box 18, Asamang, A/R 交通手段 (ローリー、タクシー) で 1.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 職業科、美術科の2コースがある。1997年に家政科室用校舎を建設し家政科コースを新設する予定。教師数約10名、生徒数約200名で一部寮制。実験室あり。電気あり、水は井戸水。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 慢性的な理数科教師不足のため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 Form1~3の数学又は一般理科を担当する。数学については日本の中学・高校レベルで、一般理科の内容は日本の中学から高校低学年までの理科全般。休暇が多くあるため、余暇を学校、任地のために有意義に活用できるような特技・趣味があると良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 一般的な理科実験用器具。			
要 件	5) カンパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~20才。日本の高校に相当する。	
				7) 訓練すべき言語 (英) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生 活	生活環境: 気候 (亜熱帯サバンナ、乾季10月~3月、雨季 4月~ 9月) 気温 (24~36℃位) 任地の人口 (15,000人) 日用品: 物価 (高⇄・普通・安⇄)、品質 (良⇄・普通・悪⇄) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成9年11月4日

要請番号 (227-97113)		調査者名 吉田 真喜子、宮田 聡		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 5代目	1人	10年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地語) Science and Mathematics Education			
配 属 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 教員養成局 (現地公用語) Ministry of Education, Teacher Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) エバンジェリカル プレスビテリアン教会系教員養成学校 (現地公用語) Evangelical Presbyterian Training College			
	3) 勤務先住所 E. P. Training College Amedzofe 主要都市 (ホ) から39km P.O.Box 12, Amedzofe, V/R 交通手段 (ローリー) で 2時間			
	4) 事業内容及び予算 高等教育の一貫としての小中学校教員の3年間の養成校で、高等学校の卒業生が入学してくる。教師数25名、生徒数Form1:4クラス(117名)、Form2:3クラス(120名)、Form3:4クラス(174名)で全て寮制。教室数8、実験室あり。電気はジェネレーター使用、水は雨水、井戸水。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 小中学校教員の資質、指導技術向上のため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 数学又は一般理科を担当する。内容は、いずれも日本の小学校高学年から中学程度までであるが、生徒は高等学校の卒業生であるので、一般高等学校よりはレベルが高い。また、教員養成校であるので、教授法の指導も行なうことが求められる。その他、年二回実施される教育実習の監督も行う。授業で使用される英語は、一般の理数科教師隊員よりも高いレベルが求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 一般的な理科実験用器具はあまりそろっていない。			
要 求	5) カンパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒18才以上。当国の高等学校卒レベル。	
				7) 訓練すべき言語 (英) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1997年10月よりイギリスボランティア (VSO) 赴任予定。(担当数学)				
条 件	学歴、経歴、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系・教育)、小中学校教員経験3年			
生 活	生活環境: 気候 (亜熱帯サバナ、乾季10月~3月、雨季 4月~ 9月) 気温 (20~30℃位) 任地の人口 (2,500人) 日用品: 物価 (高 々 ・普通・安 々)、品質 (良 々 ・普通・悪 々) 物資 (豊富 々 ・普通・欠乏)			

事務局記入欄

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成9年11月3日

要請番号 (227-97115)		調査者名 吉田 真喜子		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	新規 交替 代目	1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地語) Science and Mathmatics Education			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) ベゴロプレスビテリアン高等学校 (現地公用語) Begoro Presbyterian Secondary School			
	3) 勤務先住所 Begoro Presbyterian Secondary School P.O.box 17, Begoro, E/R		主要都市 (アクラ) から160km 交通手段 (バス) で 3時間	
	4) 事業内容及び予算 1972年設立の公立校。教員数は16名 (このうち3名がボランティアを含む理数科教師)、生徒数は192名 (男子112名、女子80名)。このうち117名の生徒が寮生活をしている。科学、美術、ビジネス、農業の4つのコースがある。水道、電気あり、実験室は2教室ある。			
要 概 要	1) 要請理由 (目的) 慢性的な理科教師不足のため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 1~3年生までの数学と物理の授業を担当する。実験室はある程度整備されているため、これを利用して生徒にとって魅力ある授業の実施が期待される。休暇が多くあるため、余暇を学校、任地のために有意義に活用できるような特技・趣味があると良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 実験器具。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒16~18才。日本の高校に相当する。	
7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アメリカ平和部隊1名 (化学担当)				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生 活	生活環境：気候 (熱帯サバンナ気候、乾季11月~4月、雨季5月~10月) 気温 (30℃位) 任地の人口 (1万 人) 日用品：物価 (高 い →普通・安い)、品質 (良 い →普通・悪 い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成10年2月11日

要請番号 (227-98005)		調査者名 吉田 真喜子、吉成 憲生		
国名	職 種 名	区 分	受入希望数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地語) Science and Mathematics Education	新規 交替 2代目	1人	10年 3次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 中等教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Secondary Education Division			
	2) 勤務先名 (日本語) クワベン・アングリカン高等技術学校 (現地公用語) Kwabeng Anglican Secondary Technical School			
	3) 勤務先住所 Kwabeng Anglican Secondary Technical School 主要都市 (コフォリデュア) から72km P.O.Box3, Kwabeng, E/R 交通手段 (ローリー) で 2 時間			
	4) 事業内容及び予算 1991年アングリカン教会系学校から教育省下の学校へ移行した技術系高等学校。農業科、家政科、技術科、美術科の4コースがある。教師数9名、生徒数63名 (男子39名、女子24名) で全て通学制。教室数7部屋、現在図書室は建設中である。実験室はない。住居・学校に電気無し、水はため水・雨水。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 慢性的な理数科教師不足のため。特に地方の学校では理数科教師不足問題は深刻である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 Form1~3の一般理科、及び数学を担当する。現在設けられている理系教科は、数学、選択数学、一般理科、物理、化学の5つであり、数学・一般理科は日本の中学レベル程度、選択数学、物理、化学は高校レベル程度である。生徒の基礎力は低く、特に計算力が不足しているため、授業にあたっては、柔軟なものの考え方と、工夫が必要とされる。また、実験にあたっては、実験室がなく、実験設備も限られているため、少ない道具を使っ ての様々な工夫が必要となる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) ピーカー、フラスコ等の実験器具。			
	5) カンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) なし。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15~20才位。日本の高校に相当する。	
7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アメリカ平和部隊1名が一般理科、化学を担当している。(1998年10月までの予定)				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系)			
生 活	生活環境: 気候 (熱帯雨林、乾季12月~3月、雨季 4月~11月) 気温 (25~35℃位) 任地の人口 (5000 人) 日用品: 物価 (高 々 ・普通・安 々)、品質 (良 々 ・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成9年 8月 4日
記入者氏名 原田 智子

要請番号 (235-97-1-12)

国名	職種	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 理数女科斗孝女自市 (職種コード692)	新規	男 人	10年 2次
	(現地公用語) Mathematics & science teacher	交替 2代目	女 人 不問 1人	絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 勤務先名 キシイ地区内中学校 (現地公用語) One of the Secondary School in Kisii District
	2) 住所 P.O. BOX 主要都市 () から km TEL. 交通手段 () で 約 分
	3) 事業内容及び予算 生徒数100-500名程度の学校である。政府からの援助は教員派遣以外まったくなく、生徒の学費と地域住民等からの寄付で運営している。尚、教員は教育省直轄の機関TSC (Teachers Service Commission) によって派遣されるが、全国的に理数科教師が不足している為、旧ハランベ一中学校等の小中規模の学校は学校雇いの講師を学校負担で雇用しなければならない状況に追い込まれている。

要請概要	1) 要請内容 (目的) 当国において理数科教師不足は深刻であり、慢性的な不足を補う為に従来から隊員の派遣が行われてきたが、さらに実効性、持続性のある協力効果を得る為に、平成9年度より始められた「キシイ教育促進プログラム」による活動に参加し、その中心的役割を果たす人材として、学校のみならず地域教育水準の向上に貢献する。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher	
	3) 期待されている具体的業務内容及び求められる技術の範囲 教員として、物理、化学を中心とする日本の中高生レベルの理科、もしくは数学の授業を、一中学校において担当する傍ら、当該地域に派遣中の隊員及び地域の教育関係者と連携し、学校運営の改善、教員の資質向上、地域社会への啓蒙など広範囲な活動を行う。理数科に対する高度な専門知識よりも、教育技術、学校運営等に対する基本的な知識、経験を備えているが望ましい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと)	
	① 教室内の一般教具の他、理数科実験室内の器具、薬品 (日本の中学校程度)、輪転機等の校内設備。	
	② ワープロ、ビデオ等の補助機材 (日本製)	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 原則として配属校の同僚理数科教師との活動が主となる	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は概ね14歳から20歳。教師の年齢は概ね20歳から40歳。生徒の科学的な視野が狭く、教育技術も古典的手法が一般的。
	7) 訓練すべき言語 (英) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。		

条件	学歴、経験、資格 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 大卒、教員免許(理数科)
生活	生活環境: 気候 (温暖湿潤 乾季 1月~3月 雨季 4月~12月・気温 (18 °C位) 任地の人口 (万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (高い・普通・低い) 物資 (豊富・普通・少ない) 電気: 水:

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (235-97-1-17 ~ 235-97-1-21)

記入日 平成9年 8月 4日
記入者氏名 原田 智子

国名	職名	種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 理数科教師 (職種コード692)		新規	男 人	10年 2次
	(現地公用語) Mathmatics & science teacher		交替 1 代目	女 人 不問1人	絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 教育省旧ハランベー中学校 (現地公用語) Former Harambee Secondary School				
	2) 住所 P.O.BOX 主要都市 () から 約 km TEL. 交通手段 () で 約 分				
	3) 事業内容及び予算 生徒数100-500 名程度の学校である。政府からの援助は教員派遣以外まったくなく、生徒の学費と地域住民等からの寄付で運営している。尚、教員は教育省直轄の機関TSC (Teachers Service Commission) によって派遣されるが、全国的に理数科教師が不足している為、旧ハランベー中学校等の小中規模の学校は学校雇いの講師を学校負担で雇用しなければならない状況に追い込まれている。				
要請概要	1) 要請内容 (目的) 上記の通り、当国において理数科教師不足は深刻であり、資格を持ったボランティア教師への期待は非常に大きい。また、学校としても生徒数が非常に少ないことから、ボランティア教師の派遣によって生徒数が増える事も期待している。				
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher				
	3) 期待されている具体的業務内容及び求められる技術の範囲 Form1-4 までの生徒に数学、物理、生物、化学の内2科目程度を受け持つ。レベルは日本の中学、高校程度。1コマ40分で週平均20コマ位。勤務は基本的には月～金曜日である。長期休暇は年3回、4月(3週間)、8月(3週間)、11月(8週間)で、年度初めは1月である。また、課外活動としてクラブ活動を受け持つこともある。技術的に高い英語力、理数科目に関する専門的知識があることが望ましい。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと)				
	① 教室内の一般教具の他、理数科実験室内の器具、薬品 (日本の中学校程度)。 (上記は最低数はそろっているが、チョークや紙等の補充は難しい)				
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚教師 (同教科) はいる場合があるが、正式なカウンターパートはいない。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は概ね14歳から20歳。 教師の年齢は概ね20歳から40歳。		
	生徒の科学的な視野が狭く、数量的概念に乏しい。				
	7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。					
条件	学歴、経験、資格 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 大卒、教員免許 (理数科)				
生活	生活環境: 気候 (温暖湿潤 乾季 1月~3月 雨季 7月~8月・気温 (18~25℃) 任地の人口 (万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (高い・普通・低い) 物資 (豊富・普通・少ない) 電気: 水:				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (23597139~43)

記入日 平成9年11月13日
記入者氏名 中元則晶

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 理数科教師 (職種コード692)	新 規	男 人	10年 2次
	(現地公用語) Mathmatics and Science Teacher	継続 1代目	女 人 不問1人	絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 マクエニ地区内中学校 (旧ハランバー中学校) (現地公用語) One Of the Secondary School In MAKUENI District			
	2) 住所 P. O. BOX 主要都市 () から km 交通手段 () で 分			
要請概要	3) 事業内容及び予算: 生徒数約100~300名程度の学校である。政府からの援助は教員派遣以外まったくなく、生徒の学費と地域住民などからの寄付で運営している。教員は教育省直轄の機関から派遣されているが、全国的に理数科教師が不足しているため小・中規模の学校は学校負担で教員を雇わなければならない状況にある。			
	1) 要請内容 (目的): 当国において理数科教師不足は深刻であり慢性的な不足を補う為に隊員を要請している。資格を持ったボランティア教師が来ることで生徒数の増加も期待している。キシイのような「グループ派遣」ではいが、同ディストリクトに複数の隊員を派遣することによって地域的に教育水準を上げることが期待される。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待されている具体的な業務内容及び求められる技術の範囲: 教員として物理、化学、数学の授業を中学校 (日本の中学・高校に相当) で担当する。また、同地域に派遣中の隊員および地域の教育関係者と連携し、学校運営の改善、教員の資質向上、地域社会への啓蒙など広範囲な活動を行う。教員としてのマンパワー的派遣ではあるが、上記の活動も望まれる。理数科教師に対する高度な知識よりもむしろ教育技術、学校運営などに対する基本的な知識、経験を備えている人が望ましい。授業は言うまでもなくすべて英語で行う。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) 教室内の一般教員その他、理数科実験室内の器具、薬品 (日本の中学校程度)、その他輸転機などの校内設備。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	基本的に同校の同僚理数科教師		14~20才の生徒。20才~40才位の教師。	
			生徒の科学的視野は狭く、教育技術は古典的手法が一般的である。	
			7) 訓練すべき言語 (英) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条件	学歴、経験、資格 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 教員免許 (理数科)			
生活	生活環境: 気候 (乾季 1月~3月 雨季 4月~12月・気温 (20~30℃) 任地の人口 (万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (高い・普通・安い) 物資 (豊富・普通・欠乏)、電気: 場所による 水: 井戸、川、雨など			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月 9日
記入者氏名 原田 智子

要請番号 (2359803~09)

国名	職名	種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 理数科教師	(職種コード692)	新規	男 人	10年2次
	(現地公用語) Mathmatics and Science Teacher		継続 2代目	女 人 不問1人	絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 教育省 キシイ地区内中等学校 (現地公用語) One of the secondary School In KISII District				
	2) 住所 P. O. BOX 主要都市 (ナイロビ) から 約380km 交通手段 (バス) で 6時間				
	3) 事業内容及び予算: 生徒数約100名~500名程度の学校。政府からの援助は教員派遣以外まったくなく、生徒の学費と地域住民などからの寄付で運営している。教員は教育省直轄の機関から派遣されているが、全国的に理数科教師が不足しているため小・中規模の学校は学校負担で教員を雇わなければならない状況にある。				
要請概要	1) 要請内容(目的): 当国において理数科教師絶対的に不足しており、慢性的な不足を補う為に従来から、隊員の派遣が行われてきたが、更に実効性、持続性のある協力効果を得る為に、平成9年度より始められた「キシイ教育プログラム」による活動に参加し、その中心的役割を果たす人材として、学校及び地域の教員支援センターを拠点として、教育水準の向上に貢献する。				
	2) 隊員の地位(日本語) 教師 (現地公用語) Teacher				
	3) 期待されている具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 教員として物理、化学、を中心とする日本の中高生レベルの理科及び数学の授業を一中学校において担当する傍ら当該地域に派遣中の隊員、シニア隊員及び地域の教育関係者と連携し、学校経営の改善、教員の資質向上、地域社会への啓蒙など広範囲な活動を行う。理数科に対する高度な専門知識よりも、教育技術、学校運営等に関する基本的な知識、経験を備えていることが重要で、一定期間(1~2年)以上の教室型の教授経験が必須。業務遂行上、英語によるコミュニケーション能力は極めて重要(英検2級以上が望ましい)				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと) 教室内の一般教員の他、理数科実験室内の器具、薬品(日本の中学校程度)、輪転機などの校内設備。 ワープロ、ビデオ、コピー機、コンピューター等の補助機材(日本製)				
	5) カウンターパート(人数、学歴、経歴、地位、年齢) 原則として、配属先の学校の理数科教師との活動が主となる見込みだが、場合により、校長、教育省担当官等の管理職も対象となる。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢は概ね14才~20才。教師の年齢は概ね20才~40才。生徒、教師共に科学的な視野は狭く教育技術も古典的な手法が一般的。		
	7) 訓練すべき言語 (英) 語				
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 学校に対する援助は近年ほとんどない。				
	条件	学歴、経歴、資格 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 教員免許(理数科)			
生活	生活環境: 気候(温暖湿潤) 乾季 1月~3月 雨季 4月~12月・気温(18℃位) 任地の人口(5万人) ・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(高い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)、電気: 場所による 水: 井戸、川、雨など				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (23598010~14)

記入日 平成10年 2月 9日
記入者氏名 原田智子

国名	職名	種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 理数科教師	(職種コード692)	新 規	男 人	10年 2次
	(現地公用語) Mathematics and Science Teacher		継続 1代目	女 人 不問1人	絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 教育省 マクエニ地区内中等学校 (現地公用語) One Of the Secondary School In MAKUENI District				
	2) 住所 P. O. BOX 主要都市 { ナイロビ } から 100 km 交通手段 { バス } で 2時間				
	3) 事業内容及び予算: 生徒数約100~300名程度の学校である。政府からの援助は教員派遣以外まったくなく、生徒の学費と地域住民からの寄付等で運営している。教員は教育省直轄の機関から派遣されているが、全国的に理数科教師が不足しているため小・中規模の学校は学校負担で教員を雇わなければならない状況にある。				
要請概要	1) 要請内容 (目的): 当国において理数科教師不足は深刻であり慢性的な不足を補う為に隊員を要請している。資格を持ったボランティア教師が来ることで生徒数の増加も期待している。先に開始した「キシイ教育プログラム」を参考に、同ディストリクトにおいても複数の隊員を派遣することによって地域的に教育水準を上げることが期待されている。				
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher				
	3) 期待されている具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 教員として物理、化学、数学の授業を中学校 (日本の中学・高校に相当) で担当する。また、同地域に派遣中の隊員および地域の教育関係者と連携し、学校運営の改善、教員の資質向上、地域社会への啓蒙など広範囲な活動を行うことが望まれる。理数科教師に対する専門的・高度な知識よりもむしろ教育技術、学校運営などに対する基本的な知識、経験を備えている人が望ましい。また、英語によるコミュニケーション能力は非常に重要。				
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) 教室内の一般教員の他、理数科実験室内の器具、薬品 (日本の中学校程度)、その他輸転機などの校内設備。				
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢		
	基本的に同校の同僚理数科教師		14~20才の生徒。20才~40才位の教師。		
			生徒の科学的視野は狭く、教育技術は古典的手法が一般的である。		
			7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし					
条件	学歴、経験、資格 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 教員免許 (理数科)				
生活	生活環境: 気候 (乾季 1月~3月 雨季 4月~12月・気温 (20~30℃) 任地の人口 (万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (高い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)、電気: 場所による 水: 井戸、川、雨など				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月 9日
記入者氏名 原田智子

要請番号 (23598015~19)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 理数科教師 (職種コード692) (現地公用語) Mathematics and Science Teacher	新規 継続 1代目	男 人 女 人 不問 1人	10年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 教育省 ムランガ地区内中等学校 (現地公用語) One Of the Secondary School In MURANGA District			
	2) 住所 P. O. BOX 主要都市 { ナイロビ } から 100 km 交通手段 { バス } で 1.5時間			
	3) 事業内容及び予算: 生徒数約100~300名程度の学校である。政府からの援助は教員派遣以外まったくなく、生徒の学費と地域住民からの寄付等で運営している。教員は教育省直轄の機関から派遣されているが、全国的に理数科教師が不足しているため小・中規模の学校は学校負担で教員を雇わなければならない状況にある。			
要請概要	1) 要請内容(目的): 当国において理数科教師不足は深刻であり慢性的な不足を補う為に隊員を要請している。資格を持ったボランティア教師が来ることで生徒数の増加も期待している。先に開始した「キシイ教育プログラム」また、マクエニ地区に続き、同ディストリクトにおいても複数の隊員を派遣することによって地域的に教育水準を上げることが期待されている。			
	2) 隊員の地位(日本語) 教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待されている具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 教員として物理、化学、数学の授業を中学校(日本の中学・高校に相当)で担当する。また、同地域に派遣中の隊員および地域の教育関係者と連携し、学校運営の改善、教員の資質向上、地域社会への啓蒙など広範囲な活動を行うことが望まれる。理数科教師に対する専門の高度な知識よりもむしろ教育技術、学校運営などに対する基本的な知識、経験を備えている人が望ましい。また、英語によるコミュニケーション能力は非常に重要。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等(写真添付のこと) 教室内の一般教具の他、理数科実験室内の器具、薬品(日本の中学校程度)、その他輸転機などの校内設備。			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	基本的に同校の同僚理数科教師		14~20才の生徒。20才~40才位の教師。	
			生徒の科学的視野は狭く、教育技術は古典的手法が一般的である。	
			7) 訓練すべき言語(英) 語	
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 特になし				
条件	学歴、経験、資格 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 教員免許(理数科)			
生活	生活環境: 気候 (乾季 1月~3月 雨季 4月~12月・気温(18~25℃) 任地の人口 (万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (高い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)、電気: 場所による 水: 井戸、川、雨など			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成10年 2月 1日

調査者名 古川 寛

要請番号 (243-98-0-(5))				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 理数科教師 (職種コード) 692 (現地公用語) Math and Science Teacher	新規 <input type="radio"/> 交替	1人	<input checked="" type="radio"/> 10年2次 (絶対の場合○印)
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Min. of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) プエジセカンダリースクール (現地公用語) Phwezi Secondary School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ムズ) から 90Km P.O.Box 222, Rumphu 交通手段 (バス) で 1時間			
	4) 事業内容および予算 マラウイの学制はプライマリー8年、セカンダリー4年、大学4年である。セカンダリースクールはForm1からForm4まであり、日本の中学校高学年から高校に相当する。当セカンダリースクールは私立の全寮制、道路を隔てて男子校、女子校に分かれている。生徒数1200 (男女比半々) 名、教師数40名。1982年の設立。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) マラウイでは、以前多くの理数科教師隊員が活動していたが、語学力不足の理由で6年間中断し、4年前に派遣再開となった経緯がある。 現在、マラウイでは教育の拡充が叫ばれているが、理数科教師は慢性的に不足している。 隊員は1人の理数科教師として活動する中、日本人教師のまじめさを他の教師にアピール。また、国外からの教師として、生徒にさまざまな知識を教えていくことが求められる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Math and Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 授業は全て英語で行う。Form1~4の数学・Physical Science (物理と化学)・生物が理数科教師の担当であるが、数学とPhysical Scienceを担当する可能性が高い。 当校は97年のマラウイ全土共通大学入学資格試験において好成績を上げており、北部における優秀校としての地位を築きつつある。しっかりした人材が求められている。 なお、学級担任、寮管理人、購買店の責任者、実験室責任者を任されることもある。 当校は僻地に作られている。僻地で生活できる元気さ・柔軟さが求められる。 僻地であるため、生活物資調達上、小型自動二輪免許を持っていることが望ましい。(マラウイ隊員への単車貸与は小型以上自動二輪免許保持が必須条件)			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 教室、黒板、チョークなど。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚の教師は大学卒、または教員養成学校卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢 (15~23才) 日本の中学、高校レベル	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV理数科教師隊員1名			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (理系または教育系)		
生活	生活環境: 気候 (乾季5月~11月 雨季12月~4月)・気温 (15~30℃位) 任地の人口 (約3000人)・日用品: 価格 (○高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・○欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月 1日

調査者名 古川 寛

要請番号 (243-98-0-16)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 理数科教師 (職種コード) 692	○ 新規	1人	10年2次 (絶対の場合○印)
	(現地公用語) Math and Science Teacher	交替		
配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Min. of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) プエジセカンダリースクール (現地公用語) Phwezi Secondary School			
	3) 勤務先住所 主要都市(ムズ)から 90Km P.O.Box 222, Rumphl 交通手段(バス)で 1時間			
	4) 事業内容および予算 マラウイの学制はプライマリー8年、セカンダリー4年、大学4年である。セカンダリースクールはForm1からForm4まであり、日本の中学校高学年から高校に相当する。当セカンダリースクールは私立の全寮制、道路を隔てて男子校、女子校に分かれている。生徒数1200(男女比半々)名、教師数40名。1982年の設立。			
要請概要	1) 要請理由(目的) マラウイでは、以前多くの理数科教師隊員が活動していたが、語学力不足の理由で6年間中断し、4年前に派遣再開となった経緯がある。 現在、マラウイでは教育の拡充が叫ばれているが、理数科教師は慢性的に不足している。隊員は1人の理数科教師として活動する中、日本人教師のまじめさを他の教師にアピール。また、国外からの教師として、生徒にさまざまな知識を教えていくことが求められる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Math and Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 授業は全て英語で行う。Form1~4の数学・Physical Science(物理と化学)・生物が理数科教師の担当であるが、数学とPhysical Scienceを担当する可能性が高い。 当校は97年のマラウイ全土共通大学入学資格試験において好成績を上げており、北部における優秀校としての地位を築きつつある。しっかりした人材が求められている。 なお、学級担任、寮管理人、購買店の責任者、実験室責任者を任されることもある。 当校は僻地に作られている。僻地で生活できる元気さ・柔軟さが求められる。 僻地であるため、生活物資調達上、小型自動二輪免許を持っていることが望ましい。(マラウイ隊員への単車貸与は小型以上自動二輪免許保持が必須条件)			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 教室、黒板、チョークなど。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚の教師は大学卒、または教員養成学校卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢(15~23才)日本の中学、高校レベル	
			7) 訓練すべき言語(英)語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) JOCV理数科教師隊員1名			
	条件 学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒(理系または教育系)			
生活	生活環境: 気候(乾季5月~11月 雨期12月~4月)・気温(15~30℃位) 任地の人口(約3000人)・日用品: 価格(○高い・普通・安い)、品質(良い・普通・○悪い) 物資(豊富・普通・○欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月 1日

調査者名 古川 寛

要請番号 (243-98-0-17)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ 共和国	(日本語) 理数科教師 (職種コード) 692	○ 新規	1人	○10年2次 (絶対の場合○印)
	(現地公用語) Math and Science Teacher	交替		
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Min. of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) マローサセカンダリースクール (現地公用語) Malosa Secondary School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ゾンバ) から 20 Km P/B 3, Chilema, Zomba 交通手段 (車) で 30 分			
	4) 事業内容および予算 マラウイの学制はプライマリー8年、セカンダリー4年、大学4年である。セカンダリースクールはForm1からForm4まであり、日本の中学校高学年から高校に相当する。当セカンダリースクールは半政府半民間系の共学全寮制、生徒数510名 (男女比半々)、教師数23名。1928年に設立である。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) マラウイでは、以前多くの理数科教師隊員が活動していたが、語学力不足の理由で6年間中断し、4年前に派遣再開となった経緯がある。 現在、マラウイでは教育の拡充が叫ばれているが、理数科教師は慢性的に不足している。 隊員は1人の理数科教師として活動する中、日本人教師のまじめさを他の教師にアピール。また、国外からの教師として、生徒にさまざまな知識を教えていくことが求められる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Math and Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 - 授業は全て英語で行う。Form1~4の数学・Physical Science (物理と化学) ・生物が理数科教師の担当であるが、数学を担当する可能性が高い。 教材不足、定員より多い生徒数、生徒は基本的な計算ができない、同僚教師の士気の低下など、マラウイのセカンダリースクールはさまざまな問題を抱えている。その中で、くじけずにまじめに活動できる人材が求められる。 なお、授業以外にも学級担任、寮管理人、実験室責任者などを任されることもある。特にコンピュータクラブを指導する可能性が高い。当校のコンピュータは旧式であり、BASIC言語で簡単なプログラムを作成できる技術がある人が望ましい。 僻地であるため、生活物資調達上、小型自動二輪免許を持っていることが望ましい。(マラウイ隊員への単車貸与は小型以上自動二輪免許保持が必須条件)			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 教室、黒板、チョークなど。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚の教師は大学卒、または教員養成学校卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢 (15~23歳) 日本の中学、高校レベル	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アフリカベンチャーのボランティア英国人教師が2名配属されている。(学期毎の短期派遣要員)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、(理系または教育系)		
生活	生活環境: 気候 (乾季5月~11月 雨期12月~4月) ・気温 (15~30℃位) 任地の人口 (約5000人) ・日用品: 価格 (○高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・○欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入日 平成10年 2月 1日

調査者名 古川 寛

要請番号 (243-98-0-18)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 理数科教師 (職種コード) 692	○ 新規	1人	○10年2次 (絶対の場合○印)
	(現地公用語) Math and Science Teacher	交替		
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Min. of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) ムジンバセカンダリースクール (現地公用語) Mzimba Secondary School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ムジンバ) から 0 Km P.O.Box 28, Mzimba 交通手段 (車) で 0 分			
	4) 事業内容および予算 マラウイの学制はプライマリー8年、セカンダリー4年、大学4年である。セカンダリースクールはForm1からForm4まであり、日本の中学校高学年から高校に相当する。当セカンダリースクールは政府系の共学全寮制、生徒数800名、教師数21名。1965年に設立である。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) マラウイでは、以前多くの理数科教師隊員が活動していたが、語学力不足の理由で6年間中断し、4年前に派遣再開となった経緯がある。 現在、マラウイでは教育の拡充が叫ばれているが、理数科教師は慢性的に不足している。 隊員は1人の理数科教師として活動する中、日本人教師のまじめさを他の教師にアピール。また、国外からの教師として、生徒にさまざまな知識を教えていくことが求められる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 理数科教師 (現地公用語) Math and Science Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 授業は全て英語で行う。Form1~4の数学・Physical Science (物理と化学) ・生物が理数科教師の担当であるが、数学を担当する可能性が高い。 教材不足、定員より多い生徒数 (当校は定員400名のところ800名の生徒を収容している。)、生徒は基本的な計算ができない、同僚教師の士気の低下など、マラウイのセカンダリースクールはさまざまな問題を抱えている。その中で、くじけずにまじめに活動できる人材が求められる。 なお、授業以外にも学級担任、寮管理人、実験室責任者などを任されることもある。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 教室、黒板、チョークなど。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚の教師は大学卒、または教員養成学校卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒の年齢 (15~23才) 日本の中学、高校レベル	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) VSO理数科教師1名が配属されている。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒、(理系または教育系)		
生活	生活環境: 気候 (乾季5月~11月 雨期12月~4月) ・気温 (15~30℃位) 任地の人口 (約20000人) ・日用品: 価格 (○高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・○悪い) 物資 (豊富・普通・○欠乏)			